新京日日新聞
夕刊　三月十一日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用（3）三二〇〇　營業局專用（3）三二〇五）
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　永越内之介

總務廳案大綱内定 速かに具体案を作成

追加豫算として十萬圓計上

省の廢合行革等は新機關の手で

【東京國通】政府は明年度追加豫算の提出期が迫つたのでいはゆる總務廳案の決定を急ぎ十日午後五時半衆議院散會後大橋書記官長および川越法制局長官は院内書記官長室にて一時間餘にわたり協議の結果、大體左の如き立案の大綱を内定し、兩三日中に内閣調査局側の意向を聽取した上速かに具體案を作成し、閣議に提出することゝなつた、なほ機關設置に要する經費として政府は約十萬圓を明年度追加豫算に計上する筈である、總務廳案要綱つぎの如し

一、いはゆる國策統合機關として現在の内閣調査局を改組擴大しあらたに政務綜合機關を置くこと

一、新機關の名稱は總務局、國政局又は企劃局とし現在の調査局官制は廢止すること

一、新機關の長官を無任所大臣となすか否かは研究中

一、新機關には部局を設け總務、財政、產業等の各問題をそれぞれ管掌せしむるを可とすること

一、新機關には現在の調査局の有する職務權限のほかに重要國策に關する豫算編成に干與する權限を賦與すること

一、新機關には現在の調査官十五名よりもさらに多數の官吏を配置すること

一、法制局、資源局、統計局等を新機關に合併するや否やについては新機關の實現後研究すること、但し二長官の意向ではこれ等各局の機能及び設置理由に鑑みこれを新機關に統合する必要なしと認む、かつこれ等各局の合併は各局官制の改廢のみにより實施され追加豫算提出の必要なきためこれを將來に持越すこと

一、省の廢合その他行政機構改革問題か新機關により調査研究せしむること

一、帝國經濟會議案は改めて現在の調査局參與會議及び專門委員に相當する新機關として經濟調査會（名稱未定）を常設し、新機關に附隨せしむること

資本一千萬圓で 中、南米移民會社

【東京國通】拓務省提出の海外移住協會聯合會に對する政府貸付金七百廿五萬圓の出資に關する法律案は九日の院内閣議で決定されたので、近く衆議院に提出されるが、同法律案の要旨は左の如くであり新に民間より二百七十五萬圓を募集し一千萬圓を以て中、南米移民會社を創設するといふのがその骨子である

一、海外移住組合聯合會に對する政府貸付金七百廿五萬圓を以て聯合會の財產を繼承し、海外特に中、南米方面において移植民ならびにその附帶事業を行ふことを目的として設立される株式會社に對し現物出資をなすことを得る

一、しかして右會社は相手國の事情を充分に考慮尊重してその事業を行ふべきものである、從つて普通の商事會社として設立されるも政府はこれに對し必要なる最小限度の監督を行ふを得るものとする

輸出統制税も 通過多難

【東京國通】衆議院の關税改正委員會は質問留保中の輸出統制税を除いては大體質疑を終了したので、いよいよ十二日最後の委員會を開き問題の統制税につき最終態度決定をなすことになつた 輸出統制税法案に對する委員會の空氣は非常に險惡でこれを各黨別に見ると政友會が取わけ强硬で大勢は否決に一致しており、民政黨側は同案が前内閣の馬場小川案である關係上統制税が海外に充分轉嫁し得るとの名目でもつくならば統制税の名稱を適宜改めると共に、内容にも多少の修正を施しても成立せしむべしといふのが主腦部の意向であるが一部には否決論も相當あるその他小會派方面は大體これまた否決論である

政府側としてはこれに對し全部海外轉嫁可能なるを力說して防戰に努めてゐるがしかしこれとしても見込みであつて具體的實證を擧げよとの委員側の追擊には困窮してゐるやうである、從つて十二日の最後の委員會において委員側を滿足に諒解せしめることはまづ不可能であらうから輸出統制税案の運命は結局否決を避け得ても修正は不可避のやうである

衆院決議案 五ケ條の御誓文發布記念日

【東京國通】三月十四日は五ケ條の御誓文發布七十周年目に相當するので衆議院は同日午後一時特に本會議を開き五ケ條の御誓文の精神を奉體して憲法の條章に恪遵し皇運を扶翼しもつて國家の進運に貢獻せんことを期すとの意味の決議案を富田議長より提案、滿場一致これを可決することゝなつた、しかして右提案理由說明には岡田副議長が立ち五ケ條の御誓文發布に際し賜りたる勅語、御親翰を捧讀することゝなつてをり、富田議長は右本會議散會後直ちに參内、天機を奉伺することゝなつた

金買上金限度を 一擧四億に擴張

買入法改正案今議會に提出

【東京國通】大藏省では日銀の產金買上金限度を前内閣における二億圓から三億圓に引上げ改正する豫定であつたが今後における產金奬勵の方針からこれを一擧に四億圓に擴張することになり日銀金買入法改正案を今議會に提出するに決定した

南湖、南嶺中間地點に ソシアルセンター建設計畫

五ケ年計畫に伴ふ建設局案

國都建設局では五ケ年計畫の一部として大同大街に於けるビズネスセンターを完成、素晴らしい發展過程を辿る文化都市國都の心臟部として其處に一偉觀を添へたが同局では更にこのビズネスセンターに對し、國都の發展に伴つて都人士が必然的に要求するソシアルセンターの建設を計畫中である、建設地域は同局が五ケ年計畫中の最大事業として目下着工中の市民の遊園地周園三里を擁する〃南湖〃と南嶺を結ぶ中間地點で現在は人家もなく寥々たる同方面も都市計畫によれば將來は人口稠密な住宅街を約束されてゐるところからこの計畫となつたもので廣大な地域に漸次綠樹を植へて幽邃な一大公園化するものである

新京煤煙防止委員會 實行具体案成る

事業、機構、豫算案等の内容

滿洲の空を覆ふ煤煙防止運動は最も切實なる問題として各方面に叫ばれてゐるが、關東局は率先して二月十日局令をもつて全管下に煤煙防止規則を公布、二十日から施行された、一方今まで『國都の空から煙匪を驅逐せよ』のスローガンを掲げて煤煙防止に大童の活躍をつづけてゐる新京煤煙防止委員會は防止規則の具體的活動を達成させる爲更に一層具體的活動を起すことゝなり、これが準備中のところ大體の成案を得たので九日午後二時から滿鐵事務局會議室に經沼幹事長、佐藤、青山、奥田、河瀨、永松、武藤の各幹事參集幹事會を開き種々協議の結果、國都煤煙防止實施機關事業、機構及豫算案を携へて各機關要路を歷訪して内容を說明諒解を求め直ちに實行運動に移る筈である、因に實施機關事業、機構及豫算案は左の如くである

▲本案の趣旨

國都の人口密度の增加、各種建築物の新設、產業施設の遞增等の躍進の情勢に伴ひ國都に於ける消費燃料石炭も又激增する、然るに石炭の燃燒に依りて發生する煤煙の禍害は尠からざる損害を市民に與へつつある、煤煙を現狀の儘に放置せんか其の市民の消費經濟、保健衞生、乳幼兒の發育に對する影響、建築物の汚損生活環境の惡化等將來に及ぼすべき禍害は測り知れなく昨年度滿洲國内一般及工場に於て、消費せる石炭量は八百六十五萬四千瓲にして、來年度以後よりの豫測は優に一千萬キロトンを超ゆべし、若しこれを現在のまゝ放置せんか、消費の三割即約三百萬キロトンの石炭を徒らに空中に飛散する事となり平均價額十二圓として實に三千六百萬圓、更に衞生、汚染、補修等の損害を加算すれば驚くべき大金額となる國家歲計二億五千萬圓未滿の本邦に於て煤煙のみにかゝる莫大なる濫費を放擲すべきものにあらず、此處に於て本會は本案の實施に依り茲に與國都が明朗清新なる環境裡に確固たる經濟的基礎に立脚し煤煙の絕滅を期し、併せて國家燃料問題解決の基礎を築かんとするものなり

▲國都煤煙防止實施機關事業

一、基本現狀調査

煤煙發生の狀況が現在如何なる裝置及之が取扱方に依るか又燃料中幾何が損失に歸しつつあるかを學理的に確認し技術的方策の確立に資する要あり、調査要目

1、現在降煤量及浮遊煤塵量2、煙突煤煙濃度3、既存燃燒裝置の種類及數量4燃燒狀態（溫度測定及瓦斯分析）5、燃料實情6、衞生7、經濟

二、基本研究

1、燃料と燃燒裝置の相關關係

A現存燃料の種類及適切なる裝置（イ）滿洲產有煙炭中塊、切込、粉（ロ）加工燃料、煉炭、コークス、コーライト、ガス、（ハ）重油

B燃料の種類及之に適切なる燃料汽罐、ペーチカ、ストーブ、オンドル、竈

2、完全燃燒法

3、燃燒瓦斯と衞生

▲指導及教育

國都全般に亘る燃燒裝置の合理的取扱を徹底せしむる爲に之が操作を擔當する日滿機關士火夫の訓練を行ふと共に各家庭に及ぶ通俗教育を普及せしむる要あり

1、機關士及火夫訓練所設置2、展覽會開催、3、圖解入パンフレツト配給4、燃燒講習會、5、煤煙防止讀本（學校教育）6、煤煙防止週間7滿洲各都市の連絡8、一般相談所設置

▲綜合煖房施設研究

先進海外諸國の新興都市は勿論滿洲に於ても撫順新市街の如き綜合煖房施設に依り市街設物に一個の煙突あるを見ざるが如き理想的施設あり、國都に於ける新設市街計畫に關聯し出來得べくんば綜合煖房施設を實施せしめ度く、之が技術的可能範圍並經濟的可能限度の研究を要す

1、適用地區及範圍　建設區域　附屬地、城内、建物既成地域　住宅地域、集合住宅街、官衙街、商店及事務所街、（小加工所及浴場を含む）

2、發電所餘熱利用法3、專門會社經營の成否4、燃料瓦斯會社經營の成否5、實例の調査

▲燃料の研究

國都の恒久的存續と共に燃料の恒久的消費を必要とするに對し最適切なる燃料を如何にすべきかは百年の大計を策する爲必要なる事項なり、1、有煙炭2、無煙炭3、炭煉4コーライト5コークス6、有煙炭の瓦斯化其他

▲特別裝置調査

1、工場、汽罐、燃燒爐、2、病院3、發電所

▲法案の實施

煤煙防止の對策を多年研究しつゝありし大阪府、東京府並に關東局に於ては既に煤煙取締法及機關士資格檢定規定等法令の實施を見つゝあり、國都に於ても實施指導訓練と相俟つて之が法令の實施を必要とす1、汽罐取締法2、原動機取締法3、煙突取締法4、機關士資格檢定規則5、煤煙取締法

▲實施に關する經費豫算案

一、事業の繼續年度

本事業は國都建設時期にある現在に於て急速に效果を擧ぐる必要あるも其調査研究を要する事項は廣汎に亘り居り充分なる實效を收むる爲には各事項につき次の年次を要す

1、基本現狀調査五年2、基本研究三年3、指導及教育五年4、綜合煖房研究二年5、機關五年

▲經費豫算

	初年度	二年度	三年度	四年度	五年度
基本狀況調査費	九、〇〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇
基本研究費	八、一六〇	三、二六五	三、八六五	三、二六五	三、[illegible]
指導及教育費	一三、七〇〇	一二、九七〇	一二、九五〇	一二、九五〇	一二、九五〇
綜合煖房研究費	五五、〇〇〇	四、三五〇	四、三五〇	四、三六〇	四、三五〇
人件費	七六、〇〇〇	七六、〇〇〇	七六、〇〇〇	七六、〇〇〇	七六、〇〇〇
計	一六〇、八六〇	九七、二六五	九七、二六五	九七、二六五	九七、二六五
合計	五五〇、〇〇〇				

人事往來

着京

▲松原正氏（會社員）十日來京ヤマトホテル
▲井上信氏（同）同
▲志村德造氏（ガス會社重役）同
▲谷川善次郎氏（滿鐵）同
▲札田秀方氏（大連機械常務）同
▲田中知平氏　同
▲岡本小松氏（商）同
▲西村眞琴氏　同
▲山中道見氏（僧侶）同
▲東八千代氏（會社員）同向陽ホテル
▲藤武久男氏（同）同
▲市川保一氏（官吏）同
▲石田英氏（同）同
▲鵜飼敏文氏（營口地方檢察廳檢察官）同
▲松原梅太郎氏（圖們稅關長）同
▲瀧口至郎氏（商）同國際ホテル
▲淺米正秀氏（滿鐵）同
▲米山哲平氏（同）同
▲寺井政次郎氏（全羅北道會議員）同愛國ホテル
▲笹沼惣氏（滿拓）同
▲加賀治誠氏（官吏）同
▲前川勝三郎氏（會社員）同滿蒙旅館
▲久原克彌氏（同）同
▲松澤萬三人氏（同）同
▲神代新市氏（滿鐵）同
▲石本廣種氏（商）同國都ホテル
▲高田清五郎氏（品川製作所技師長）同
▲前澤一義氏（中銀）同
▲原田眞平氏（滿炭）同
▲岩岡茂樹氏（日本電氣）同
▲鈴木茂雄氏（總局）同
▲鶴岡壽氏（滿鐵）同
▲山田直之介氏（滿鐵）同
▲竹中錦三氏（滿炭）同
▲筒江章氏（同）同
▲大磯義勇氏（電業）同

出發

▲中島重保氏　十日發内地へ
▲森山德一郎氏　同大連へ
▲野村稔人氏　同
▲桑原利英氏　同
▲張恕氏　同奉天へ
▲林正次氏　同
▲富澤英夫氏　同
▲北村啓次氏　同
▲有馬眞城郎氏　同黑河へ
▲大原清逸氏　同安東へ
▲中川寬藏氏　同
▲古市彌次郎氏　同ハルビンへ
▲岩城長次氏　同
▲森山叢氏　同開山屯へ
▲河野吉藏氏　同天津へ
▲大内治郎氏　同鎭南浦へ
▲松村保三氏　同鐵嶺へ
▲奥平憲道氏　同安東へ
▲山抽英之助氏　同大連へ
▲濱井良氏　同
▲石本廣種氏　同
▲鶴岡壽氏　同
▲山田直之助氏　同
▲淵野修氏　同
▲吉竹博愛氏　同安東へ
▲平井齊三氏　同
▲前澤一義氏　同ハルビンへ
▲前岡利行氏　同
▲峰信夫氏　同奉天へ
▲加藤康平氏　同
▲龜野敏太郎氏　同
▲吉出正義氏　同
▲野村正一氏　同東京へ
▲中村勘七氏　同ハルビンへ
▲平山淸健氏　同
▲菅沼壽男氏　同大連へ
▲森章氏　同
▲長沼英夫氏　同奉天へ

その日〳〵

□
支那に於ける領事裁判權の撤廢の論、大使に昇格も日本が先鞭をつけてゐるが……
□
與へるものを與へ、いふだけのことをいはせその上抗日容共と來てはどうも……
□
驛の構内食堂、列車食堂で支那料理が食へる由、まだ無かつたものらしい
□
京タク、豆タクとの合併決まる、寧ろ進んでバス會社との合併まで考慮しては如何
□
けふから血液檢査無料奉仕デー、身のため、子孫のためひとのため

歌はぬ樂譜

山中峯太郎　作
水門讓二　畫

（八十五）

新線の杯（二）

忠夫は、うす暗い五燭の電燈の下に、母の小さな顏を、しみ〴〵と見た。

ふと思ひ出したのは、中學時代に教科書で敎られた和歌だつた。

世の中に、さらぬ別れのなくもがな、千代とも祈る人の子のため

『お母さん……』

と、忠夫は、心から言つた

『もう東京へ來て、僕といつしよに、どんな小さな家でもい〵、いつしよにゐてくれませんか』

——母さいつしよならば、安心できる。

さう思はずにゐられない。忠夫の顏を、母はまともに眺めながら

『お前、學校から幾日お暇を貰つてきたのかい？』

たづねる聲も、嗄れて聞えた。

『幾日といふことはないのです』

『そんなに、無暗に休んでは濟まないのだらう』

『ですが、割に自由な學校ですから。それに、母さんの電報を、屆書と一緒に、校長へ出して來ましたから』

『村上先生にだね』

『さうです』

『實はね、忠夫！』

と、母は、小さな火鉢の前へ、膝を進めるやうにした。そして

『村上先生が、こゝへ見えたのだよ』

『え？』

忠夫は、意外さに目を瞠つた。

『いつのことです？』

『天長節の日でね、お晝すぎだつたけれど、急に見えて、奥さんと御一緒に』

『さうですか。ちつとも知らなかつた』

ホツと息づくやうに、忠夫は、自分の膝を見た。

——母の用とは、これだつたのか！

『それでね、忠夫、私は思ひがけないお話を、村上先生からも、奥さんからも、伺つたのだよ』

『……』

『お前は、それだのに、さうして母さんに相談してくれなかつたのかい？』

——キミ子との緣談。

それに相違ないのだつた。忠夫は、村上校長から話のあつた時『母もゐますから』さう言つた。その母に、今まで何も言はずにゐた。——言ふ必要がない、と思つてゐたからだつた。

『私は、そのお話を、初めて伺つて、驚きはしたけれども……』

と、母は忠夫の俯向いてる顏を覗も見つめながら

『キミ子さんと仰有るのだつてね、お孃さんは』

『さうです』

『お寫眞も、見せて下さつていろ〳〵それは、御親切なお話だつたのだよ』

『……』

『お前は、まあ折角、音樂の方へかうして進んできてしまつたのだし、今更また、他の方へといふことも、私は、出來ないと思ふのだから』

『それは、僕もさうしても』

『さうだらうね。それが今度のやうな、村上先生のお話があつて見ると、これはもう、何よりのお話だと、私は思ふのだよ。キミ子さんの寫眞も私は、よく拜見したけれど、ねえ、忠夫！』

『……』

『母さん位の年になれば、女の子は寫眞でも、一目でわかります。あのお孃さんならば決してお前にも、私にも、心配のないお孃さんだと、母さんは、さう思ふのだけれど』

『……』

——たしかに、それに違ひない。あどけない、初々しいキミ子の寫眞が、そのまゝ母の氣に入ったのは、忠夫にもうなづける氣がするのだつた

『で、お前の考へといふのはどうなのか母さんに、遠慮なく言つてごらん。それともお前は、東京で、ほかに誰か、これといふ人でもあるのかい！』

母は、眞劍に、やさしく訊いた。

純血の證明求めて朝來押すなく
けふから三日間保健所が奉仕 市民血液檢査デー

滿鐵新京事務局社會係、滿鐵新京保健所主催、本社後援の市民血液檢査無料奉仕デーは十一日午前十時から祝町滿鐵保健所內で開始されたが、待ち兼ねた被檢者はどつと押寄せ午前中早くも百五十名を突破する勢で如何かと案じてゐた羽生博士もほく／＼顏である、なほ檢査は十二、十三兩日午前十時から午後三時まで同所で行はれるが、一切無料奉仕である、此の好機を逸せず全市民の受檢をお勸めする

京タクと豆タク合併交涉成立
四月上旬正式調印

「簡易低廉」をモツトーに昨年十月から國都にデビユーした豆タクは大型タクシーと馬車との中間乘客を狙つて開業以來好成績を擧げて、大型タクシー業者との間に相當激烈な競爭狀態を示現してゐるが國都交通を統制し、乘客の利便を計る一面、從業員の待遇改善、車輛の購入等の見地から過般新設された新京自動車株式會社と國産タクシー會社は合併することになつた、即ち京タクと豆タクとの合同問題は京タク設立當時よりの懸案で、當事者間に寄々凝議中であつたが、十日夜京タク櫻井專務は、國産タクシー高木、藤崎兩氏と懇談、相互に胸襟を開いて國都タクシー業將來の問題に關し腹臟なき意見を交換した結果、愈よ合同することに意見の一致をみた、この結果從來競爭、對立的立場にあつた兩社は打つて一丸となり國都人の交通機關として全力を發揮することゝなつたが合併實現の時期及び條件に就いては夫れ／＼重役、資本筋の諒解を必要とするので四月初旬とみられる

同業組合聯合會二十日頃創立
＝組合別現勢調査＝

對デパート戰線强化を叫び同業者の結束强化の見地より計畫された新京商店同業組合聯合會は愈よ來る二十四日頃創立の運びに至つたが、産婆役商店協會の最近の調査に依る聯合會加入各商店組合は總數二十、店舖數約四百でこれ等が打つて一丸となり規律ある統制のもとに今後の活動は更に一層强力化されるものとみられ注目されてゐる、各組合別に示せば次の如くである

呉服商組合 二〇戸
洋服商組合 六〇
家具商組合 二五
靴鞄商組合 一五
藥業組合 三五
和洋雜貨商組合 三五
運動具組合 一五
寫眞材料組合 一〇
寫眞協會 一〇
時計貴金屬商組合 一五
蒲團商組合 一五
茶商組合 一〇
食料品組合 五二
建材商組合 一〇
自轉車商組合 二〇
印刷商組合 二五
文紙會 二五
履物商組合 九
小間物商組合 一五

電々パンフレツトで加入者教育

電々管理局では最近電話の呼び出しに非常に誤りが多く、從つて交換局は勿論お互ひ加入者間で非常に迷惑を蒙つてゐる現狀であるがこれはダイヤルを充分廻轉しなかつたりうろ覺への電話番號によるもので、同局では近くパンフレツトを加入者に頒布して、徹底的に加入者教育に乘り出すことになつた

銃後に咲く少女の心やり
▽……警察、滿鐵でも感激

第一線に活躍せる將兵に對する麗しき銃後の花の數々の挿話は聞く者をして感激させてゐるが、こゝに又いたいけな少女が齎へた些細の小使を割いて慰問袋五個に左のやうな手紙を添へて送附方を警察に申出で十日警察から滿鐵事務局社會係に移送され社會係では直ちに送附する手續きをとることゝなつたが、少女の感心な心掛けに係員はいづれも感動にうたれてゐる

私は在滿兵隊さんのお國のために雄々しく一生懸命に働いてゐられるあの勇ましきそして熱烈燃ゆるが如き精神に對し感謝の念にたへずほんの僅かなものですが私の一寸した志でござゐます故何卒兵隊さんに上げて下さいお願ひ致します

石丸けさちよ
（原文のまゝ）

東邊道映畫教育工作班出發

文教部禮教司の東邊道映畫教育工作班はほとんど準備を完了したので愈よ來る十六日先遣第一班が現地に出發することになつたが本部からは禮教司社會教育科赤川氏が派遣されることに決定した

東京大歌舞伎愈よ今夜開演
本紙讀者は半額優待券で

東京名題大歌舞伎一座は十一時午前九時四十二分多數ファンの出迎を受け新京驛着直ちに挨拶のため本社來訪初日開演は今夕五時半より記念公會堂において華やかに行はれるが、久方振りの大歌舞伎のお目見得であることに加へて空前の破格の大衆料金を以つて開放されるので旺んな前人氣をその儘に開演中の盛況が豫想される、尚二日目狂言は左の如くであるが、初日同樣何れもこの一座の極付けのものであり、若手一同の競演によつて熱と力のある絢爛たる舞台面を展開するであらう、本紙讀者には優待半額割引券を刷込んだから御利用をお奬めする【本朝折込み廣告中十一日より三日間とあるは二日間の誤りにつき訂正】

二の替り
一、戀女房染分手綱重の井子別れ
一、番町皿屋敷　青山播磨
一、松王下屋敷
一、繪本大功記十段目
一、所作事　保名狂亂

（寫眞は新京驛着の一行）

構內列車食堂で支那料理を召せ
コックは目下講習中近く實現

長途の旅の一とき異國情緒を滿喫するに列車食堂、構內食堂で滿洲料理を望む內鮮地方からの視察團が非常に多くなり、現在滿洲料理が出來るのは國線の極一部分に過ぎないので大連食堂車營業所新京出張所では近く連京線、京圖線主要食堂車にも滿洲料理營業を始めることになり、まづ專任コツクに料理法の骨を習得させておくことが肝心とあつて十一日午前十時から新京驛構內食堂調理所で廣東料理の權威者王氏を聘して滿洲料理講習を開催した、受講者は四平街以北、吉林以西の各列車食堂、構內食堂コツク十四名に達し盛會であつた

匪賊の副頭目檢擧さる

首都警察廳特別肅正工作班古賀巡官以下は約旬日に亘り多大の困難と危險を侵して前郭旗方面の匪賊檢擧に活躍中であつたが十日午前住所不定「勝山好」こと李萬祥（卅四）住所前郭旗蓑海屯「照應一」こと劉榮（三十七）、住所同上「東林」こと王李福（卅三）住所同上「餓虎」こと姚振山（四十九）の四匪を逮捕するとともにモーゼル拳銃二挺彈丸百發、長銃二挺、彈丸三百發を押收、異例の大量檢擧に凱歌を奏して歸廳した、「勝山好」は事變當時綠林の王者として暴威を振つた匪首「南洋」の片腕と頼まれた當時の副頭目で檢擧當日も前郭旗南方一里の白衣吹路上を彈丸九發を裝塡せる拳銃を所持、徘徊中を逮捕され、「餓虎」は過般日滿軍警に檢擧された綠林の惡鬼匪首餓狼の實兄で、同匪團の參謀格として暴威を振つてゐたものである

奈良東大寺の國寶阿彌陀像盜まる

【東京國通】七日朝奈良東大寺法華堂詰所の係員が內堂中央部の國寶不空　索觀音大立像を仰ぐと天平時代の代表的傑作で世界無比といはれる本尊の寶冠部、高さ八寸の阿彌陀佛および金色燦然たる瓔珞七個が盜み去られてゐるので大騷ぎとなり秘かに縣當局に屆出た、三月堂は晝間は係員が詰切つてゐるが夜は番人もなく賊は夜警の隙を窺ひ緣の下より內陣に侵入、本尊に登り盜んだものらしく目下縣刑事課と打合せ全國的に手配すると一方古物商全部を取調中だが被害數千萬圓に上るもので當局は海外流失を惧れ各港水上署方面へも嚴重手配中である

第二回語學檢定試驗

滿洲國官吏の第二回語學檢定試驗第一次試驗は來る六月に新京ほか國內各地に於いて、また第二次試驗を八月下旬から十一月下旬にかけて施行することとなつた、日本人（臺灣人及び半島人を含む）は滿洲語又は蒙古語、その他の者は日本語につき應試資格を有し各語とも特等、一等、二等三等の四種に分れ應試希望者は各官署の長を經て四月末日までに第一次試驗應試地の指定官署宛出願することとなつてゐる

白系露人の基金募集舞踏

寛城子白系露人事務局では十二日午後九時から白系露人小學校基金募集のための舞踏と音樂演劇の夕べが催される、ゴーゴリ作の劇「婦人の訪問」その他音樂、舞踏の賑やかなプログラムで夜明けまで踊らうといふ趣向、會費は五十錢と一圓の兩種、なほ同夜は金泰洋行前から會場までの間を徹夜でバス運轉の由

天才的詐欺男遂に新京署へ
新京、吉林を交互に荒す

新京吉林間を股に一年間に詐取した數千圓で豪勢な暮をしてゐた惡ブローカーが宿料の踏倒しからすつかり化の皮をはがれてゐる―新京署では富士町二丁目扶桑旅館から新潟縣西蒲原郡角田村山下賢太郎（卅）が一月四日から二月五日迄の宿料百卅八圓九十一錢を不拂逃走したとの屆け出でに依て手配中のところ八日山下が吉林から新京へ立戻つたところを岩田、財前刑事が有無を云はさず取り押へ本署に引致取調べたところ昨年二月日本橋通り天野正六氏に煉瓦二十萬個を賣ると稱して代金を詐取、同七月吉野町一志田晴軍氏から運搬を依頼された煉瓦三萬個を猫婆して長谷川組現場に賣り込み三百三十圓をせしめた外レール六哩半約一萬三千圓を購入すると稱して入船町二東利夫、富士町二川島隆輔、鐵道北軍用路伊藤鐵工所から金品を捲き上げその上三人を吉林に連れ出し旅費遊興費を取つたほか扶桑旅館吉林の大丸旅館の宿料踏倒し三百余圓にのぼりこの男の詐欺には新京吉林で相當被害者があるが現在だけでも名古屋ホテル遠藤氏、北滿旅館、カフエーモカ吉川氏、カフエー富士、マルセーユ、永樂等々で餘罪多數あり目下嚴重取調中である山下の逮捕によつて同類新京百貨店二階土砂ブローカー谷口金平も宿料不拂詐欺の事實判明し十日逮捕されたがまだ連類者ある見込みである

勃利依蘭間で乘合自動車匪襲さる

【哈爾濱國通】三月五日午後一時頃三道崗西北二十支里の地點において勃利依蘭間乘合自動車は匪首不明の三十餘の匪賊に襲はれ自動車は燒却され乘客中一名戰死、十六名は拉致された、急報に接し騎兵〇〇團は目下該匪を追擊中である

人事相談所 首都警察管下に特設

民衆の保安警察關係事件の親切な相談相手として昨年九月十一日首都警察廳保安科にはじめて設けられた人事相談所は頗る好成績を擧げてゐるが同廳では更に管下各警察署にも右相談所を特設、その機能を擴大することになつた

ラヂオドラマ當選作なし

かねて文教部で募集中の國民歌謠、ラヂオドラマ、創作についてはさきに新聞紙上並び放送局より發表した如く國民歌謠は三月一日既に當選作を決定したが、ラヂオ・ドラマは三月一日を以つて締切り、審査委員の手で愼重詮衡の結果當選作に該當する佳作なきためこれはまたの機會に讓り募集することになつた、最後の創作は四月三十日が締切りで期間もあり多數應募が希望されてゐる、なほ國民歌謠は目下斯界の權威者によつて作曲中で、完成次第放送局から發表されることになつてゐる

青年學校卒業式

新京青年學校本科男子部及び女子部本科生の卒業式は二十四日（男子部は午後七時、女子部は午前十時）擧行されるが、卒業見込人員は男子部本科五十二名、同研究科三年修了者二十九名、女子部本科二十四名である

青年學校生徒勸誘座談會

新京青年學校本年度新入學生の豫定人員は約七百名に上るものと見られてゐるが、青年學校では廿日午後一時から滿鐵事務局會議室にて市內各區長其他を招き生徒勸誘座談會を開く豫定である

寶山百貨店設立披露

寶山百貨店では本日午後六時より吉野町八千代館に於て各方面を招待同百貨店設立披露宴を催す事となつた

商議定期總會

新京商工會議所定期總會は明十二日午後二時より滿鐵事務局三階大會議室に於て左の順序で開催される事となつた
一、事務報告
一、昭和十二年度收支予算
一、會議所屋舍建築に關する件
一、議員補欠選擧（從來欠員のまゝとなつてゐた）王隆支店伊藤毅三、正金支店栗原重康、滿銀支店栗田二郎、丸山組丸山直助、鮮銀支店櫻澤秀次郎、國際運輸宮原芳茂、六氏の補充選擧

大同學院産業視察團十五日歸京

大同學院産業視察團一行中滿洲里班二十名（代表七島隆憲氏）及び黑河內蒙班二十二名（代表一瀨武之介氏）はいづれも十五日午後八時着白城子から歸京、東部滿洲班十八名（代表香山直之氏）は十五日午前九時四十二分の列車で延吉から歸京の豫定である

司法部で日本人作業教手募集

司法部では日本人作業教手を募集してゐる、年齡三十五歲未滿の男子で高等小學卒業又はこれと同等の學力を有し木工、印刷、洋裁、靴工等の何れかに五ケ年以上從事し相當の技能經驗を有する者たることを要する、志望者は來る十五日までに同部人事科宛に申込むこと

花大人來社

滯京中の報德會總務所幹事花田仲之助氏は十一日秘書帶同本社へ來訪した

小笠原中將赴任

陸軍中將小笠原數夫氏は十一日午前十時發はとで離京した驛には在京陸、海軍將星、大使館澤田參事官、武部關東局總長、滿洲國張國務總理以下各部大臣、滿藏山口事務局長其他各機關代表、在鄉軍人聯合分會、國防婦人會、新京聯合防護團幹部等盛大な見送りがあつた（關東軍許可濟）

藤島署長事務引繼

藤島新任新京警察署長は十一日午前七時着任、前豬苗代署長と事務引繼ぎを終へて同十時發はとで一旦鞍山に歸つた

八寸咲朝顏と夕顏種

信濃國下高井郡延德村の宮嶋朝顏園に於ては年々各地の同好者に配布して高評を得つゝあるが本年も例年の通り希望者一萬人を限り送料袋代共郵券廿錢を送る人には巨大輪朝顏鉢作り向短夢性新花種子廿五鉢分入一袋に月報添へ急送し又優等名稱附五種類で十錢十種類一圓及大白夕顏赤花夕顏種二種類二十錢春蒔草花種子十種類二十錢廿種類三十八錢にて送り屆ける由

あす（十二日）

▲道路研究會第三日
▲血液檢査奉仕デー第二日、午前十時―午後三時、祝町滿鐵保健所
▲滿鐵運動會支部劍道指導會午後五時、商業道場
▲東京名題大歌舞伎一座公演（本紙讀者優待）第二日、午後五時半、公會堂

◎…今晚の主なる演藝放送…◎
▲八・〇〇 映畫物語「緣結びの三五郎」（東京）館岡天童外 ▲八・三五 落語「素人芝居」（東京）春風亭柳枝 ▲八・五五 チエロ獨奏（東京）

新映畫評 "決戰高田の馬場" 松竹京都

◇…飲んだくれては喧嘩三昧に日を送る浪人中山安兵衛が叔父の危急を聞いて高田の馬場に馳せつけ十八人を叩き斬る迄のお馴染みのストオリイ、原作脚色監督には秋山耕作が當つてゐる、勉強監督と言はれたこの人は過去の一作々々に一流の熟と粘りを盛込んで「勉強」の跡を見せてくれたのであるが、今ではもう一人前の職人としての手練の程を見せてくれる、この新作などこの事實を物語るものであらう、專ら大衆的興味を狙つて巷説「高田の馬場」は頗る痛快な時代劇となつてゐる。

◇…開卷は飲んだくれ安さんの轉宅である、空に鳥が飛んでゐて「馬鹿野郎!」といふ聲だけの場面、パンダウンすると安さんが醉ひつぶれてゐて傍の標柱に高田の馬場と書かれてある、ちよつとひねつた出方であると思つてゐると天野双一扮するところの僞の安兵衛が出て來る、僞安さんの長屋に安さんが轉り込むとここで會話を繋がりとして所謂婆アなるおたね、不良少年の紋ちやん、紋ちやんの戀人お君、其他長屋大勢の主要登場人物の紹介となる、と同時に一方では喧嘩の最中に盗まれた安さんの銘刀初代伊賀守金光を中心として、惡役に廻るところの武藏屋、村上庄左衛門其他が順々と紹介される。そして最後が又高田の馬場である。

◇…仲々に練つた脚本で、この中で僞安兵衛、長屋不良少年等の登場が新味のあるものであらう、小道具を使用しての人物の紹介等は既に他の監督の作品にも屢々見受けられたところであるが、この小道具金光を用ひこの挿話の累積に秋山耕作は器用な演出ぶりを見せてゐる、只、時々安さんが長屋者の根性な罵倒したり、素面の時の言動に妙な理窟が出て來たりするのは取らない、秋山耕作の若さ、完成されてゐない一面であらう。

◇…其他中津川祐範の登場などに少し唐突なものがあり構成も後半が前半程に手がこんでゐないなどの缺點はあるが、先づ娯樂品としては上々の出來、卷末の安兵衛高田の馬場馳せつけの長い移動シーンと劍戟場面は執拗に興味を追つてゐる、好太郎以下出演者も皆好演、天野双一の僞安兵衛が出色である、興行價値滿點。長春座上映中(N生)

陽春四月以降の 松竹京都 特作陣

一年がゝりで製作中の我國最初のスペクタクル映畫「大阪夏の陣」も七分通りの撮影を終へ、今月末には完成、陽春四月第一週を期して松竹系に一齊封切映畫界に一大砲列を布かんとしてゐる松竹京都スタヂオではこの巨篇をも交へて左記の如き優秀の十五大特作映畫の製作スケジュールを立てたが、そのうち特記さるべきは「大阪夏の陣」をも加へオリヂナルものは特異なもの三本を加へるのみで、他の十二本は何れも好評の原作によるもので、その配合よろしきを得た強力なスケジュールは左記の如きものである

▼目下製作中及び近日開始のもの

(一)小笠原章二郎主演「寶録小笠原騒動」脚本秋篠珊次郎、小林正、監督井上金太郎、藤井滋司
(二)林長二郎、北見禮子主演「旅の陽炎」脚本監督大塚稔
(三)坂東好太郎主演「夕立銀五郎」サンデー毎日特別號所載長谷川伸原作、監督近藤勝彦
(四)「大阪夏の陣」脚本監督衣笠貞之助

▼製作スタッフ決定のもの

(五)林長二郎主演「土屋主税」(中村芳子特別出演、中村雁治郎追善記念映畫)脚本監督大塚稔
(六)坂東好太郎主演「狐轉一席」(サンデー毎日千葉賞第一席)原作井上靖、監督二川文太郎
(七)高田浩吉主演「星の夜がたり」原作海音寺潮五郎監督冬島泰三
(八)林長二郎主演「勘平の死」原作岡本綺堂、監督冬島泰三
(九)坂東好太郎主演「幡隨院長兵衛」原作岡本綺堂、監督冬島泰三
(十)高田浩吉主演「緋牡丹傳奇」(日の出連載)原作大佛次郎、監督未定
(十一)高田浩吉主演「纏持い組銀次」(講談クラブ三月號)原作野澤純、監督未定

▼スタッフ未決定のもの

「生きてゐる秀頼」週間朝日連載中大佛次郎原作
「血達磨往來」キング所載穗積驚原作
「お才時雨」婦人クラブ春期增刊所載小山寛二原作
「朧夜の夢」舞台脚本鄉田 原作

モーパッサンの悲戀を描く「戀人の日記」

墺太利映畫界の若き俊才として最近アメリカへ招かれたヘルマン・コステルリッツ監督が、墺太利サッシャ映畫のために製作した「戀人の日記」が、東和商事へ到着した、これは、若き日の文豪モーパッサンと、閨秀畫家マリア・バシイキエッフの華麗にして、しかも短かく終つたロマンスを扱つたもので、主役には「未完成交響楽」のシューベルト以來、傳記映畫には極めつきのハンス・ヤーライ、これに加つて、ハンガリアの文豪フランツ・モルナール夫人のリリー・ダルヴァシュがマリアに扮してゐる、墺太利映畫近來の逸品として評判のものである

ある

サボテン

またある夜八千代館での結婚披露宴、御祝儀の舞、姥に扮した保千代、尉に扮した京千代、その京千代が舞台をおりるとニコ〱笑ひながらやつて來た、今夜はまた館棒に御機嫌がいゝねといふと、そりやもう、見て下さいなと、半月ほど休んで寢てゐて今夜お座敷に出た小八千代の手を引いて來た、なるほど彼女と彼氏が揃つてお座敷に出られるやうになつたら彼女京千代も朗らかになる筈だ、八千代の鴛鴦組めでたし〱、これ京千代の云ふ所謂彼氏小八千代です

雜音

長春座「荒城の月」「ワルツ合戰」「決戰高田の馬場」を組んだプロは果して強引で初日晝間階下を滿員にした▼先週、先々週とこの所好況續きで湯淺館主は御機嫌さんである▼こゝはこれとは別個に四月上旬「大阪夏の陣」のスチール展を開催するさうである、宣傳と嗜好に訴へた催し、人氣を集めるには好適な計畫である▼「新しき土」のドイツ版も近く岸本系に掲るといふ話である、伊丹版との比較が問題になつてゐるから一部ファンには期待出來るものであらう

東京名題大歌舞伎一座
日時 十一日より二日間
場所 記念公會堂
讀者優待半額券
本券持参者に限り入場料二圓のところを半額割引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

東京名題大歌舞伎一座
日時 十一日より二日間
場所 記念公會堂
讀者優待半額券
本券持参者に限り入場料二圓のところを半額割引き(但大人一人一枚限り)
新京日日新聞社

本年度特産出廻り 一割増豫想さる

―二月末までに五分の増加―

【奉天國通】昨年十月以降本年二月末の社國線特産發送高は、四百九十萬キロトンに達し、昨年同期の四百六十九萬二千キロトンに比し約五パーセントの増加を示してゐるが鐵道總局輸送課調査による本年度（昨年度十月一日より本年九月卅日に至る）全線特産發送豫想は左の通りである（單位キロトン）

社線　一、九二〇、〇〇〇
國線　四、五〇〇、〇〇〇
北鮮線　五〇、〇〇〇
合計　六、四七〇、〇〇〇

前年度より一割程度の増加をみるものと觀測される

に堅調を持してゐる、即ち山元發送一日平均換算車數は撫順九百卅五車、西安百一車、北鮮鐵管內六十五車その他百九十五車、合計一千二百九十六車である

二、廢軌線

特産物の軟調たるに反し木材の荷動きはいよいよ活潑でその他石材、砂利等の土建材料も亦好調である

天津紡績の織布工場決定

伊藤忠系の天津への積極的進出の第一着手として天津紡績公司織布工場新設工事は東畑建築事務所に於て設計完了を見たのでこの程大林組福昌公司等より見積徴收の結果大連萬井組に正式決定した

世界四大都市 卸賣物價指數

【東京國通】日銀調査、內外卸賣物價指數調べ（一九一四年七月を一〇〇とす）によれば、二月中における世界四大都市卸賣物價指數左の通り（へパリのみは一月の指數）

	二月中	前月比
東京	一八〇・〇	一・三％減
ロンドン	一二四・六	一・六％増
ニューヨーク	一三〇・二	一・〇％増
パリ	五二二・〇	三・〇％増

三月中の貨物出廻豫想

【奉天國通】社國線三月中旬貨物出廻り豫想左の如し

一、標準線

本旬における特産物の荷動きは出廻最盛期中における貨車繰り圓滑なりし結果、殆ど滯貨一掃をみたのみで今後輸送上の好財源は持込みの強調にまつの外なき狀況であるが、前旬における一時的反撥氣配を出廻後期における本格的擡頭と直ちに斷定すべからざるものあり、氣溫上昇による賣り急ぎあるも依然海外市場狀況は頗る不冴であるのに加へて、地方農民も處分を急がず、一般金融好轉のため解氷期を前に控へ、しかも奥地院內に二月末約四十四萬キロトンの特産在貨を擁してゐるが、本旬の荷動きは環境に大なる變化なき限り上旬の如き旺盛なる出貨は期待されず、木材は土建界の活況と共に商談成立輸送界が緊張せしめ、既に院內在貨二月下旬末においては中旬より約一萬三千キロトンの増加を示し、尚優勢なる持込みを豫測される又港頭發奧地方面行貨物は祝祭日用貨物の一段落により全面的に幾分下向きの情勢であるが、果物、野菜類の荷務きは旺盛である

一方石炭は重工業方面の活況により依然輸出炭の優勢

上旬の日本貿易は輸出入とも増加

＝入超累計二億圓を突破す＝

【東京國通】輸出入とも減少の後を受けた三月上旬貿易は一轉輸出入ともに増加をみせ貿易の基調は依然不動であることを示し、就中輸入は七十四萬圓の激増となつたこれを品目別にみれば數量四十九萬一千三百廿七ピクル棉花價格二千九百四萬圓と著增したのをはじめその他の商品も殆んど一齊に増加をみせ、爲替管理强化にも拘らず依然旺盛な輸入振りであるが、この輸入増加も早晩減少に轉ずるものとみられる、一方輸出も八千六百餘萬圓と引續き順調な推移を示し前旬に比し八百七十八萬圓の増加を示し一月以降の累計額は五億三千百萬圓と前年同期に比し八千七百萬圓（二割弱）の増加を示してゐる、これを入超額についてみれば入超累計は二億二千七百四萬圓と遂に二億圓を突破した、本年の累計增加率は前年同期に比し二割三分九厘の增加振りを示して輸出の增加もさることながら最近の輸入激增の顯著な事を物語つてゐる

△輸出

品目	金額
綿織物	一五、三七〇
生糸	八、七五三
人絹織物	五、三一四
鐵	三、四九八
機械類	二、五四五
罐瓶詰食糧品	二、二四八
絹織物	一、九一〇
メリヤス製品	一、五四六
毛織物	一、三四九
植物油	一、五四二
陶磁器	一、一二二
硝子製品	一、三六二
綿織糸	三四九
玩具	八五九
人絹糸	七二一
紙類	九五七
木材	六三七
精糖	四九六
帽子	八四二
小麦粉	四八八
その他	三、〇二三
合計	八二、一四一

△輸入

品目	金額
棉花	二九、九〇二
羊毛	一八、六四八
鐵	六、四一八
原油及重油	四、四六五
機械類	四、三五八
豆類	三、〇七八
生ゴム	三、六八六
パルプ	三、〇九〇
木材	五五九
石炭	二、五六九
鋼	八四七
硫安	一九六
採油用原料	一、八七二
自動車及同部分品	二、〇五八
油粕	二、一三七
小麦	一、二七五
揮發油	一、四〇九
銅	一、八四一
麻類	一、六〇三
砂糖	三五七
その他	二五、四五七
合計	一一四、八二五

對外貿易概算

【東京國通】大藏省發表＝三月上旬對外貿易概算は左の如くである（單位千圓）

輸出　八六、〇九二
輸入　一一九、八四一
入超　三三、七四九

一月以降累計

入超　二二七、七四二

重要品輸出入額左の如し

佐藤外相の演説に 倫敦財界好感

金現送、通貨への不安一掃

【ロンドン九日發國通】佐藤外相の八日の貴族院本會議における演説はロンドン財界に頗る好感を與へ日銀の正貨現送の入報と相俟つて九日のロンドン株式市場で日本會社債は二分の一磅乃至一磅四分の一の急騰を示した、殊に日銀の正貨現送は日本が在外資金を保持し現在の爲替水準を維持せんとしてゐる證査だとの印象を與へ日本の通貨政策に對する不安を一掃した感がある、更に一般國民も佐藤外相の演説を歡迎し林首相の日華親善論によつて齎らされた對日好感の空氣が一層濃化して來たことが察知される

滿洲炭礦の新邱水道工事

滿洲炭礦水道工事は總局水道課で設計中のところ弓字灣（へ新邱）工事設計は完了近く新京本社で入札に附される事になつた、右工事は百二十萬圓の豫定のところ一部中止の爲八十萬圓に變更され尚北票炭礦水道工事設計も大體本月中

歐米毛皮の需給と 養狐業の特質

その地位織物工業と等し

狐はどういふ風にして飼へばよいか手計氏が多年の體驗から割り出した養狐に關する虎の卷ともいふべきものを拔萃して見やう、先づ養狐業とはどういふものかといふことから說いて見る

×

養狐業＝養狐業とは云ふまでもなく其の毛皮を生產する事が目的である、毛皮は邦人の生活上には左程必要を感じないので隨つて養狐業も邦人には無頓着に看過され勝ちであるが、これは多く歐米へ輸出されるのである、元來寒國人種たる白人の祖先は獸皮其儘を衣服としたものである、そしてそれが文明の進步につれて漸次加工され遂に獸毛を原料とする羅紗其他の毛織物に變化して來たのであるが、しかし毛皮は依然として白人の身邊を去らないといふのは祖先以來防寒の實用と共に裝身衣の最たるものとして愛好され傳統的に拔く可からざる趣味を之に寄せてゐるやうである、丁度我國の婦人が吳服屋の店頭に瞳を輝すやうに彼等は毛皮店の陳列品に垂涎するといふ風である、即ち歐米都鄙の老幼貧富を通じて趣味と實益とを兼ね一時的に愛用さるゝといふことが軈て莫大なる需用をなす所以である、世界に於ける毛皮の需用は本邦第一の國產たる生糸の需用よりも尚遙かに多いのである、そして之が需給の將來如何と云ふに毛皮の需用は人口の增加と富の增加又文化生活の進展と比例して增加する一方である、之に反して生產方面は逐年野獸漸減のため少からず脅かされてゐる、即ち需給の危機に促がされて養狐業は生れ而も急速に發達したもので如何に人爲的生產に努むるも野獸漸減に反比例する需用增加の大勢に追付く事は出來ないといふことになつてゐる、養狐業はこの貴重なる商品を生產する仕事であり又永久的に最も堅實なる基礎の上に根底されてゐる仕事である蓋し古來毛皮と沒交涉に在る邦人は彼我生活慣習の相違からこの眞相を理解するに痛く不便である、で寧ろ之を織物と見れば間違ひないので畢竟毛皮は歐米市場に於ても貴重なる織物として待遇されてゐるのである、例へば今赤狐一牝に三四頭の仔を產ませたとすれば二三十圓の銘仙三、四反を生產したことになる、一反二、三十圓の絹織物を生產するに必要なる桑畑、養蠶、生糸、機織、染色にかゝる一切の工程、其複雜多端なる勞力を通算すれば莫大なものとなるだらうが養狐法を以つてすれば無造作にヒヨコ〱と產出し得るのである、高級銀黑狐の毛皮一枚は數百圓乃至千圓以上のものもある、一反數百圓乃至千圓の絹織物を作製するのは一層面倒であらう養狐場に於ては一頭の牝よりこれら貴重なる毛皮三四枚宛每年現に生產しつゝあるのである、要するに養狐業は其生產品の市場に於ける地位に見て織物工業にひとしいのである

（八日本紙朝刊養狐記事中上段より三段目最後の行育狐とあるは靑狐六段目最後より三行目飼養かとあるは飼育費、七段目最後から十三行目露狐とあるは靑狐同段最後より六行目蕃殖期とあるは蕃殖期のいづれも誤植につき訂正）

大連羽衣町市場 建築一時打切

大連市役所建築係で九日入札された羽衣町小賣市場建築工事の開札の結果は福井高梨組に完成する見込で工費六十八萬圓だと

八十一萬三千圓、淸水組八十二萬二千圓、大同組八十三萬圓大林組八十五萬圓、大倉組八十六萬二千圓、高岡組八十六萬五千圓、福昌公司八十八萬五千圓以上の通り同建築係の工事豫算を超過した爲一時打切となつた

重要產業統制法は 朝鮮へも適用

先づセメント統制に着手

【東京國通】重要產業統制法の朝鮮への適用は種々問題があつたが結局適用と決し十日より勅令が施行されることになつた、しかして同法の運用を司る統制委員會は四月上旬に會議を開き從來セメント製造工業として指定されてあつたのを今回改めて內外地におけるセメント製造工業と指定することになり、朝鮮におけるセメント業を重要產業に指定し、內外地を一貫した統制をなすことになつた

土建ニュース

決定工事

●大連鐵道工事々務所

▲大連埠頭待合所和洋食堂の一部を旅客係事務室に改築工事　特命　五百八十五圓　阿川組

●大連工事々務所

▲金州共同浴場溫水罐取換其他工事　單獨　五百八圓六十錢　佐々木商會

豫告工事

●關東州廳

▲大連療病院廳舍新築工事　開札　三月十五日

●皐姑屯工務段

▲奉山線新柳間五一號舊橋梁附近河床浚工事　落札　千七百二十八圓三十錢　義合祥（一）三、三三、（二）三、八八、五〇　高橋組　河村組

▲皐姑屯電氣段滿人宿直室突其他修繕工事　落札　百十八圓　瀋陽公司

●奉天鐵道事務所

▲奉天第二水源電動機修繕工事　特豫　五百十圓　三菱

▲大連新京間配車電話回線改良工事　落札　八百十圓　日本電氣　第一回　八百九十一圓

●安東建設事務所

▲中央線南部第九工區水下洞安東間水土工其他新設工事　第一回　最低　三十七萬五千圓　三木合資　第二回　最低　三十五萬九千圓　同　（二）三七三、〇〇〇、〇〇　鹿島組

長春酒

日本に於ける二月末の物價指數は一月末に比べて僅少の下落を示した▲これはそれまでの高物價の反動安であると考へられてゐる▲重要商品の基調は依然確かりしてゐるから今後物價が急激な下落を示すことは無いであらうとの見透しである▲二月中にも、紙、建築材料、肥料品、工業用原料肥料等は騰貴してゐる、下落したのは小麥織物及び織物原料品等である▲一方、株價指數を見ると、これは一月より四％餘の昂騰で、財界の基調好く議會も無事とあつて物色買が旺盛になつたのに因るといふ

商況欄（三月十二日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片一六分七
同先物	二〇片一六分七
紐育銀塊	四四仙八分十
孟買爲替	五二留比二分一
米英爲替	四弗八六仙八分五
米日爲替	二八弗五四仙
米支爲替	二九弗八五仙
スチール株	一二五弗四分二
アナコンダ株	六九弗二分一
英日爲替	一志二片六四分一
英支爲替	一志二片三分三
日印爲替	七七留比二分一

▲米棉

現物	一四仙四四
三月限	一四仙二六
五月限	一三仙八四
七月限	一三仙六八
十月限	一三仙二八
十二月限	一三仙一九
一月限	一三仙一九

▲印棉

ブローチ	二四〇留比
オームラ	二二四留比
ベンゴール	一九〇留比

▲市俄古小麥

五月限	一弗三七仙八分七
七月限	一弗二二仙〇〇
九月限	一弗一九仙四分三

▲カルカッタ麻袋

靑筋	二三留比〇〇
綫筋	二〇留比一六分三

金銀市況

●上海標金　本寄　二三五、〇　步　一

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向	第一回賣買	一〇四、一二五
	第二回賣買	一〇四、五〇
▲倫敦向	第一回賣買	一志二片三二分五
	第二回賣買	三二分三
▲紐育向	第一回賣買	二九弗一六分三
	第二回賣買	四分二

▲大連爲替

▲上海向　一九〇、五〇

▲阪神日米爲替　第一回　二八弗一二分一

▲阪神日英爲替　第一回　一六分九　第二回　一志二片三二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付・大引　東新、鐘紡、滿鐵、大新　[illegible]

▲大阪株式（短期）寄・引　東新、新東、鐘紡、日産、日魯　[illegible]

▲大連株式（短期）寄・引　品五、鈔豆、新綫、新東、滿同、產日、新鐘　[illegible]

▲奉天株式（短期）寄・引　取滿、新東、新大、產日、品五、新豆、鐘滿、偏滿、新同、甲電、乙東、拓滿、興日、醬東、亞　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　寄付・大引　三月限　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限　[illegible]

▲大阪棉花　當限　先限　[illegible]

▲大阪人絹　當限　先限　[illegible]

新京取引所市況

（三月十二日前場）（一石値段）

現物　寄引　出來高　大豆、高粱、小豆、吉豆、米高粱、玉蜀黍、包米　[illegible]

●大豆　三月限　四月限　三車

●高粱　三月限　四月限　三車

各地特產市況

▲大連大豆　寄付・大引　袋入　三月限　四月限　五月限　六月限　七月限　三特現物　[illegible]

●同豆粕　現物　三月限　四月限　[illegible]

●豆油　現物　三月限　四月限　五月限　六月限　七月限　[illegible]

金曜　舊正月三十日　戊戌　赤口　危　牛宿

●一白の人　誘惑甘言を卻けて他に迷はされぬがよし　乙と庚と亥が吉

●二黑の人　山越の險を行はんより麓を廻り路するが吉　丁と酉と戌が吉

●三碧の人　人のお先に使はれて自分には一向利益なし　丙と丁と癸が吉

●四綠の人　義理の柵逃るゝに道なかるべし商談に注意　甲と乙と丙が吉

●五黃の人　愛慾に目鼻を失ひ取返しならぬ事件に遭ふ　酉と辛と艮が吉

●六白の人　怠慢は不覺の本なり大に發奮すべき幸運日　酉と壬と丑が吉

●七赤の人　苦しみを追ひ拔けて樂しみに追ひ附く如し　辛と子と癸が吉

●八白の人　平康を保たんには去就共に機宜に應ずべし　丁と亥と丑が吉

●九紫の人　幸運の日移り氣さへ起さずれば大に發達す　甲と丁と丑が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二三二五 營業局專用(3)二三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

舊東北軍改編を機に 全國武裝勢力を統一
中央軍事當局準備を進む

【南京十一日發國通】中央軍事當局では西安事變解決後舊東北軍、楊虎城軍の改編を斷行、即ち舊東北軍各師を統合して新たに三ケ軍を編成し于學忠、何柱國、劉多荃三氏をそれぞれ軍長に任命するとゝもに大移動を命じ、また楊虎城軍の第十七路軍總司令部を撤廢して二ケ師に再編成すべく準備を進めつゝあるが、中央軍事當局としてはさらに全國の各種武裝勢力を軍事委員會の統一的指揮下に服從せしめさらに中央傍系軍、地方雜軍の整理改編を斷行する方針である、而してこの劃期的改革が成功し全國各種軍隊が統一され、近代的國防軍としての面目を備へた場合は現在の中央軍名義を廢棄して國防軍或は國民革命軍と總稱するとゝもに思想的對立を緩和するため軍隊內の國民黨特別黨部を撤廢する意向であると傳へられる

外交問題を携げ 鶴見祐輔君、緊急質問

このとき日程を變更し外交に關する緊急質問のため鶴見祐輔君(民政)登壇「わが國外交の根本原則について外相の所見を問ふものである」と前提して、ヨーロッパには現在非常なる軍備擴張熱が漲つてゐる英國勞働黨すらも多年の主張を拋つて國防の充實に左袒してゐる、私の訊ねたいところはかゝるヨーロッパの國防熱の我國におよぼす影響如何といふ點である戰爭勃發の危機に對して外相は如何に考へられるや不祥事件勃發の際我國のとるべき態度如何、ヨーロッパ動亂の渦中にまきこまれないやうにするためあくまでも東亞の平和維持をモツトーとしてこれ等紛亂の外に超然とすることこそ根本方針の一つなりと考へるが如何、ついで帝國現下の外交に關し左の六項目について外相の所信を明かにされたい

一、第一は秘密外交問題である、日獨協定の如き我國民はこれを知らざるに世界は早くも問題とした、我國はこれに何等批判し得ず政府を支持する方法も無かつた

二、日獨協定の運用について國民にはその本質がどこにあるか解らなかつたが、政治協定の如く國外において信ぜられてゐる、かゝる點についても今後は妥當なる說明をされたい

三、日ソ關係の明朗化について滿ソ國境問題解決のため如何なる方策を持たれるか

四、日英親善の具體的方針如何、政府は日英親善を主張するが事實は日本商品が英國各地において排斥されてゐる、日印、日濠協定は一應は成立せるもまだ滿足でない

五、日米關係の將來について切實の問題は海軍軍縮問題である、これは支那を中心とした兩國問題である、從來米國の對支政策は純然たる經濟政策であつたが、ワシントン條約以來政治的のものとなり、爾來兩國間に海軍々縮の問題が起つた、最近米國の政策は又復經濟的再轉換をしたやうでこのため日米間には衝突はないと思ふが如何

六、最後は對支政策である外相は支那において各國と協力日支關係打開に進む意思ありや、支那の關稅改正に日本が率先することは日本に有利と考へるが如何、又對支投資について如何なる考へを持たれるか、外相は貴族院で日支交渉を對等の立場でやると改めて言明されたが、之は却つて誤解を招くおそれなきや

と結んで降壇

國民健康保險法案 委員附託となる
人氣呼ぶ衆院本會議

十一日の衆議院本會議は佐藤外相に對する政民兩黨の外交緊急質問が行はれるといふので人氣を呼んで傍聽席は立錐の餘地無い程で、かくて午後一時卅四分開會直ちに日程に入り

一、國民健康保險法案(政府提出)
一、保險諸法案(同上)
一、結核豫防法中改正法律案(同上)

の質疑續行、山口久吉君(昭和)の質疑ありたる後

土屋清三郎君(政民) 本法案の保險組織が國民に醫療を普及する最も好い方法と認めた根據は何か、保險組合への加入は任意になつてゐるが、これでは健康者が加入をせず、法案の趣旨に反することになりはせぬか

河原田內相 本法案は醫療費の共同負擔の能力ある者を對象としたから社會保險の方法をとつた我國古來の隣保相助の風習にも合致すると思ふ、組合には家族が加入するといふことはない

三宅正一君(社大) 一般の健康保險問題に對する不熱心を難じたのち我國における醫療行政の失敗は營利主義の建前から豫防醫療に進出出來ないといふことがその最大原因であると前提し、農村における壯丁の體格が近年逐次劣惡化される原因を說明し各々が統一的醫療行政を望むのは單なる保健省の設置にあるのではない、各般の社會的施設を含む廣汎なる社會保健省の設置である、內務省が如何に僻地に醫者を配置せんとしても營業主義に立脚してゐる以上醫者が僻地に赴くことを嫌ふのは當然である、故に醫療制度は醫療國營の方向に向つて進む以外に解決の途はない

河原田內相 保健省の設置は考へてゐない、團體保險はあまり範圍を擴大せぬがよいと考へる

三宅君 製藥については政府は原案を不十分と思ひながらこれを支持して反對論を防ぐのがせいぜいであらう、我々も本案の成立を期して奮鬪するから政府も腰を据へて解散覺悟で頑張るべしと叫ぶ、ついで北勝太郎君(第二)の贊成論あつてのち

伊禮肇君(國同) 保健醫療に對する政府の補助が少な過ぎはせぬか、醫療費平均年一戸當り廿五圓に對し五圓の補助では殘り廿圓は國民が支辨しなければならぬ、醫療費の半額程度まで引上げる考へはないか、また相互扶助の精神を土臺とすると單位は町村單位に引下げることが必要であり危險分散を考へると府縣單位にせねばならぬと思ふ、この矛盾を如何にするや

河原田內相 一、國庫としては出來るだけのことはすべきであるが財政上の都合もあり、はじめはこの程度でやつて行きたいと思ふ 一、相互扶助の精神と危險分散とを併せて考へて結局町村單位が適當と考へてゐる

代つて

田中養達君(東方) 本法はその影響するところ頗る重大であるから完全なものとして成立せしめたいと思ふとて贊成論を述べ、これにて漸く質疑を終り廿七名の特別委員に附託

芦田均君登壇 佐藤外相と應酬

鶴見君についで芦田均君登壇佐藤外相の貴族院における大膽なる抱負披瀝は餘りに抽象的で具體的內容を察知する能はず、たゞ三方圓滿にやりたいといふことに過ぎないと前提して

一、軍備と外交の調和はどうするか、國防と財政と外交との綜合國策の持合せがあるか、今日の日本は孤立しソ聯と支那とを假想敵國として陸軍を充實、英米を目標として海軍を建設せねばならない、この重い負擔を單に軍縮のみで全うしやうとすることは賢明な方法でないと思ふ陸海軍當局は當分軍費を增加しないといふが、我々は更に尨大な軍費の增大に直面するであらうことを恐れる、外交は廣義國防の重大な支柱だから政府の率直な意見開陳を望む

二、對ソ外交は我國にとり重大問題である、日ソ關係の中心課題を共産主義に置くことは我國を世界のイデオロギー・ブロックにまきこむおそれがあるからこれから離れて進むべきだと思ふ

三、對支政策の改善については大陸政策の限界を明示するところに出發すべきである、經濟提携に先立ち不安空氣の一掃が必要だ、これに關し外交一元化の實現を國民の名において希望する

四、最後に外交工作の根本について伺ひたい今日世界に領土侵略の如き印象を與へることは國民精神の斷じて許さぬところ、いまこそ通商自由の大旆をかゝげて世界に進出すべきではないか

と熱辯をふるつて降壇、ついで兩氏に答ふべく

佐藤外相 滿場の拍手裡に初登壇 歐洲に果して今日危機が勃發するかどうかについては、さう簡單に戰爭が起るものとは考へない、何となれば戰爭勃發の要素とゝもに反對の要素もある、すなはち輿論の力である、これがすこし、しかし各國とも事情は逼迫してゐると考へられる、次に我々は經濟ブロックをつくる必要は現在あるまいと考へる、外交は國力を背景とし輿論の支持を要するが時と場合によつては其內容を國民にある期間知らしめないことが國家の利益から考へて必要ならば秘密にすることも已むを得ぬ、日獨協定はコミンテルンの活動を防ぐのが目的であつてドイツと結んでフアッショの陣營に投じた等といふことはいはれないことである、從つて他國との親善關係を打ちこわすとは考へぬ、一時起つた誤解も一掃し努力する心算である、本協定のため日本が歐洲の紛爭にまきこまれることは無い、わが國が支那に對しての自主的立場を尊重するのは勿論で日本の外交方針は公開して何等慚づべきものはない以上對米外交においても就中友好關係を結ぶことが出來ると考へる、貴族院における私の答辯は日支關係基調について平等の立場で交渉することが必要だと極めて平凡なる根本的基調を述べたにすぎないが、これさへ異常なショックを與へたほど日支關係は行詰つてゐたのである、對支方策が公正なもので最小限度の註文をなすならば何等躊躇するに當らぬ、列國から見ても疑念をさし挾さまれるところがない、支那もまた當然と考へるであらう

ついで芦田君の質問に對する答辯として

ソ聯とコミンテルンとの關係について私が貴族院で述べたところを世間ではコミンテルンがソ聯を去ることだと批評してゐる、これは當務の批評である、しかし私はコミンテルンなる特殊の團體が存在するので我國はじめ各國とも特殊の手段をとらざるを得ないと考へてゐるコミンテルンさへなかつたらこんな特殊手段やこれから醸し出される不安も起きないだらうといふ意味でいつたのである、日ソ兩國が境を接してゐる以上いろいろな問題は日獨協定の有無に拘らず當然起ることゝある、問題はたゞ誠意があるか如何かである、私は支那の心配する點並びに我々の主張する點を互ひに披瀝し合つて十分なる諒解のもとに日支交渉を進めたいと考へる、芦田君は日本は今日危機に立つといはれたがこの危機といふ言葉が國際關係の緊迫を意味するなら萬國共通であるが、日本のみの危機と考へてあはてる必要は毫もない、日本のやうな國柄では殊に國民を落着けて焦燥氣分を出さぬやうにすべきだと考へる、危機といふことを戰爭に直面せしむるもせしめぬも日本の考へ一つである、日本にその考へさへあればさうした危機は避け得ると考へる、日本は今日かくも大國となりながら何故堂々たる態度をもつて臨まぬのか、權謀術數等放棄して坦々たる大道を大手を振つて行くなら國民も亦信頼するであらう政府も陸軍もその他各方面が協力して我々に與へられた道を進んで行けばよろしい

と結んで降壇、鶴見君自席より質問し、午後七時卅五分散會した

滿洲移民問題討議
十一日貴族院豫算總會

【東京國通】十一日の貴族院豫算總會は午前十時十五分開會

大藏公望男(公正) 前內閣は二十年間に百萬戸の滿洲移民を行ふためその第一歩として五ケ年間に十萬戸の移民を計畫したが、現內閣もこれを踏襲するか

結城藏相 右計畫は結構なりと考へるから十二年度は集團移民を五千戸、自由移民を一千戸送ることに十二年度豫算にその費用を計上した

大藏男 しからば移民の具體方策如何

結城兼攝拓相 移民實行方法は從來やつて來てゐるやうな方法で大體成績良好と考へられてゐるからそれによつて進んで行かうと思ふ、而してその他のことについては滿洲拓殖會社をして行はしめる考へである

大藏男 滿拓の重要性に鑑みその資本金一千五百萬圓では不足ではないか

拓相 それは今回の大量移民計畫前の資本であるから相當增資する必要を認める而して滿洲國からも投資し日滿合同の會社と改めるために現在種々工作中である

大藏男 滿拓は將來も營利會社として取扱ふ考へであるか

拓相 滿拓は形式は營利會社になつたゐるが、營利事業會社として取扱ふことは政府としても嚴に戒めねばならぬと考へる

大藏男 匪賊の數は最近減少して來てゐるが、これには移民の努力が與つて力あるものと思ふが如何

杉山陸相 移民が充分治安のために努力してゐることは御指摘の通りであるから軍も心から感謝してゐる

大藏男 移民は關東軍の片腕となつて働いてゐるものであるからその犧牲者には何とか陸軍の方で考へてもらへないか

杉山陸相 將來充分に考究する

大藏男 日系官吏についても同様の犧牲者があるから充分考慮を望む

斯くして十一時五十一分休憩に入る

大河內輝耕子 三大臣と渡合ふ

【東京國通】貴族院豫算總會は十一日午後一時四十三分再開

大河內輝耕子 首相は時局を如何にみられるか、私は先年ある大臣が滿洲に行つてみて種々悲觀的な言辭を吐いたことを聞いたが今日實際に國民の不安は非常に增加してゐる

首相 目下の時局は重大國民の負擔でも累年增加の傾向にあるが、これは已むを得ない國際情勢が緩和すればこれも自然に緩和して來るし、產業の發展が完成すれば國民の負擔も輕減すると考へる、各方面と協力してこの難局を突破しようと考へてゐる

大河內子 政綱の第一に國防の充實といふことをいはれてゐるが、之は素人からみると戰爭が直ぐにもあるやうな氣がするが、之は寧ろ國際關係の緩和とでも書けぬか

林首相 わが國が好戰國民であるなどゝは少し東洋の形勢を考へればさやうな考へは浮ばないと思ふ

大河內子 ある程度の國防の必要なことは絕對のものであるが私の言はんとしてゐるのは國防の充實などはなるべく蔭にかくしておいて平和的外交で表面はやつて行くといふ風にやられてはどうかと申上げたのである

林首相 同感である、外交上萬邦協和を目的とすれば誤解はないと考へる

大河內子 植民地の經營狀態をみると何か侵略的にみえる、產業本位でやるべきであると考へるが、總督に武官を送ることなどは制度としてどうかと考へる

拓相 小林臺灣總督が親任されたのは廣い範圍で適當の人を求めた結果でそれが偶々武官であつたに過ぎぬ、特に武官を選んだわけではない

大河內子 商相に對しさきに統計のことに就て質問した際むやみな統制はやらぬとの御返事であつたので安心してゐたが、今度の百貨店法をみると非常に驚いた、これでは今後何事も出來なくなるのである、この調子でやられては何でも國營になつてしまふ、この點商相の所見如何

伍堂商相 統制の一般的方針については先般申上げたところで變化はない、百貨店法に就ては百貨店の濫立により中小商工業者が壓迫をうけたゝめこれを保護しやめうとしたものである、統制の爲の統制を行ふのではない

と答へ、大河內子よりさらに對支、對ソ外交、關稅問題、支那顧問問題等について質し堀外務次官よりそれぞれ答辯あり、かくて四時十四分散會

貴族院本會議
國務大臣演說質疑を終る

【東京國通】十一日の貴族院本會議は午前十時二十六分開會、直ちに日程を變更し

一、北海道舊土人保護法中改正法律案(政府提出)を上程し委員長より委員會の經過ならびに結果を報告し委員會決定通り可決し今議會最初の成立法をみた
一、刑事訴訟法中改正法律案(政府提出)
一、外國裁判所の囑託による共助法中改正法律案(政府提出)

を一括上程可決、ついで國務大臣の演說に對する質疑に入り

田中館愛橘君(無所屬) 航空豫算につき特に豫算の使ひ方について質しておきたいと例により漫談的にアルミニユームの研究に例をとつて科學の進步顯著なる事實を述べ科學の發達に伴ひ航空機の一般の發達を促すには人を得ねばならぬ、よつて私は主要なる大學に航空科を新設または充實し容易に航空工學の研究を遂げまた優秀なる技術者を養成することに努めねばならぬと信ずる政府の所見如何

米內海相 十二年度豫算には航空に關する經費一億六千萬圓を計上しそのうち百六十萬圓を航空研究に充てることにしてある、また大學においても航空科學の研究は進めてゐるが、海軍と大學との研究機關を綜合しこれを權威ある機關となし列國に劣らざるものとしたい

田中館君自席より速かにこれが實現を希望し、これにて國務大臣の演說に對する質疑を全部終了、十一時十六分散會

總務廳案に對し 陸軍側は不滿

【東京國通】十日大橋、川越兩長官協議の結果大體內定したと傳へられる總務廳案に對し、陸軍側では大體左の如き見解のもとに不滿を有してゐるやうである。すなはち總務廳案では

一、四相會議で意見の一致をみた法制局、資源局、統計局等の合併は婉曲に拒否されてゐる
一、總務廳と不可分關係に置かれ帝國經濟會議は骨拔きとなつた
一、內閣人事局も研究の名において抹殺されてゐる
一、重要國策に關する豫算編成について關與の程度に局限されてゐる
一、該長官の無任所大臣制はその根據を失つてしまつた

よつて軍としては政府が兩長官協議の結果をそのまゝ實行に移さんとするが如き場合は杉山陸相より首相の眞意を確めその考慮を求めるのではないかと推察される

遺骨四十一體到着
けふ內地凱旋

十一日午後四時卅分着列車でハルビンから遺骨三十九體、同七時三十五分着列車で新站から二體在鄕軍人、國防婦人在京各學校生徒、兒童多數の歡迎裡に到着、太子堂に安置され、同夜八時からしめやかにお通夜が行はれた、なほ十二日午前十時卅分發列車で內地に無言の凱旋の途につく豫定である

人事往來

▲高津宏氏(滿鐵)十一日來京中央ホテル
▲吉田年男氏(貿易商)同
▲長畑博裕氏(輸送業)同
▲沖津良藏氏(綏芬河領事)同

偶語

半歳近くも結氷に閉ざされてゐた新京の街にも春が來た▼各國から押し寄せる各様の觀光者の數も次第に增へて來た▼これら旅行者が驛頭に出て第一印象を惡くするのは▼一日七十噸づつ垂れ流す馬糞の黃塵と惡臭である▼これは或る意味から云つての國都の臭ひであるからまあ土產話の一つに持ち歸つてもよいが▼それよりも切實な生理的に最も惱まされるものに共同便所の不設備といふ問題が一つある▼一年なり二年なり國都に住み馴れた者は勝手知つたる街のことだ▼ちよこ〳〵と物影に走りこんでもすぐ用は達せられるが旅行者にはそれが出來ぬ▼殊に生活の異る外國婦人に最も惱まされるといふことだ▼共同便所の設置については地方委員會あたりでも相當問題となり▼有料共同便所設置といふ話もあつたがその經營が▼公衆のためでなく營利にあるので爾來この話は立ち消へとなつて了つた▼滿鐵附屬地の移讓も餘すところあと數ヶ月だ▼三十年間附屬地行政に赫々たる功績を遺した滿鐵は最後の置土產として▼單に國都市民のためのみでなく新興帝國を憧れて集ひ寄る各國人のために▼可然施設を遺すことは眞に附屬地行政の有終の美を飾るものではないか

社説

國家機關の强力化
經濟的及社會的機能の增進

一

現在諸列國を通じて國家機關といふものが歐洲大戰以前より遙かに强力となつてゐることは顯著な事實である。それを單に表面的に見て、以前よりもより大きな軍事機關を、またより大きな官吏組織を有してゐるといふことに現はてゐるだけではない。國家が他の時代よりも遙かに大量の國民所得を自ら運轉するところの比類なく大きな財政的資源を持つに至つたことがこの强力性を生み出すに至つた根本的な事情なのである。多くの國に於いて、國家の直接の企業的活動が生産の領域に於いて亘る銀行事業の領域に於いて亘大な程度で增大してゐる資本の輸出に、原料の獲得に、國際市場の獲得に國家機關が進出してゐる。

二

種々の調節的機能を遂行するために國家機關が果す役割はまた注目せらるべきものを持つ、金融貨幣市場の立て直しのために、金融貨幣政策は全經濟生活に對する統制の有力なコウカンとして役立てられて來た。第二の政府と稱される處の發券銀行は、豐富な信用資金と輸出及び輸入資本とを調節し、私的經濟と公共的機關との間の資本の分配、金の國際的配置と移動、就業と失業の狀態、物價の騰落等に影響を及ぼすのである。これらの國家的調節、すなはち經濟生活に對する國家機關の體系的干渉といふものはますます今後にも擴大し、以前の如何なる時代よりも著しい役割を演ずるであらう。それはその國の全經濟情勢に影響を及ぼし、直接間接廣汎な大衆の日常的生活條件を左右するものである。現在の國家に經濟國家、經營國家等の形容が冠せられてゐるのも首肯されるところである。

三

國家の調節的機能といふものが、尖鋭に根本的に現はれるのは、勞働條件の決定、全勞資關係の形成といふ領域に於いてである。こゝではすでに社會的諸勢力の自由行動といふものは過去の時代とは比較にならぬほど狹少な範域のものとなつてゐる。いはゆる社會立法、社會政策は、種々の形態の社會的扶助、產業平和の法律的强制的組織、反對政黨への彈壓等を要素として形造られる。これらの國家によつて行はれる社會的恩惠は上述したやうな社會的强制の計畫及び手段と不可分のものである。このやうな方面を取つて社會的國家といふ文字も用ひられてゐる。日本に於ける諸方面の進展、滿洲國に於ける建設の過程にも、これらの觀點から注視さるべき問題が多々存すると思はれる。世界的な趨勢はこゝにも現はれてゐるのである。

史の日滿

關東軍參謀部

(二)

二、日清戰爭より日露戰爭に至るまでの極東

日清戰役(日本の明治二十七、八年、支那光緒二十、二十一、西紀一八九五、六年)は既に四十餘年の昔となつたがこの頃から支那に對する歐洲諸國侵略の魔手は漸く辛辣となり、各國は競つて支那に於ける要地の占有を企らみ、或は勢力の扶植に力めた。就中露國の横暴は特に甚しく、日本の隣邦は危機に瀕した。東洋平和の保障を國是とする日本が之に對して袖手傍觀の態度を取り得なかつたことは言ふまでもない。

ロシアの遼東半島占領密議(明治三十年十月上旬、ロシア宮廷内に於ける御前會議(ウイツテ伯回想記拔萃))

外務大臣ムラヴイヨフ

「ドイツの膠州灣の占領、もつと正しくいへばドイツのこの强奪政策を利用してロシアは極東に於ける太平洋沿岸に港灣を獲得することが必要である。それには戰略上重要なる位置を占めてゐる港灣則ち旅順、大連をも占領すべきである。今こそこれを敢行するに絶好の機會である。」

陸軍大臣ワンノフスキー

「もし外務大臣がこの手段をとることが危險でないと考へるなら、陸軍大臣としては旅順、大連の占領は極めて必要なことである。」

海軍大臣トウイルトフ

「海軍のためには太平洋にもつと近い朝鮮の沿岸にロシア港灣をもつことが便利である。旅順、大連はその意味で海軍大臣を滿足させる地點とは言ひ難い。」

大藏大臣ウイツテ

「この企圖に對しては日本もイギリスも決して平然とこれを見のがしはすまい。」

外務大臣ムラヴイヨフ

「それに對しては自分が全責任を負ふ。日本やイギリスはこの問題に關する限り、何等の報復手段に出ないことを自分は確信する。」

かくして李鴻章には五十萬留、張蔭桓には二十五萬留といふ莫大な贈物が約束せられ明治三十一年三月十五日、ロシア全權と李鴻章及び張蔭桓との間に、支那は二十五箇年の租借期限で旅順、大連を含む關東州をロシアに讓渡し、租借權に對する報償は提起しないといふ條件の密約は調印された。

日清戰役の結果として日本が清國より遼東半島の割讓を受くるや、露國はその積年の野望を遂行することを出來なくなるのを虞れ、東洋平和に害ありとの口實のもとに佛、獨兩國を誘つて日本に對し所謂三國干渉を行つた。然るに日本がその要求を容れて之を清國に還附するや、露國は厚顏にも直に滿洲の侵略を企圖し、義和團事變(支那光緒二十七年、日本明治三十三年)に際しては、奇貨置くべしとして、故らにその暴動を激化させ乍ら之が鎭定に名をかりて大兵を滿洲に進めた。而も本事件終熄後に於ても毫も撤兵せんとはせず、却て露骨なる滿洲經略を進めて東亞の平和を攪亂し、國際道義を蹂躪する等、不德横暴の限りを盡した。そこで日本は屢々露國に對して撤兵を要求し、且あらゆる手段を盡して平和裡にことを解決せんとしたが、遂に露國の反省する所とならなかつたので日本は止むを得ず干戈をとつて起つたのである。

顧みれば露國の極東侵略は第十六世紀の末葉に始まり、その後不斷の侵略を續け、一八六〇年までには黑龍江以北及烏蘇里江以東の地域を獲得するに至つた。しかも露國南下侵略の企圖は日清戰役後一層露骨化せられ、同戰爭の終期獨逸、佛蘭西を誘つて遼東半島を還附せしめたにも拘らず、未だその舌の根の乾かざる明治三十一年三月(光緒二十四年、西紀一八九八年)には清國を脅かして旅順及大連を租借し、且この二港に通ずる鐵道敷設權を獲得し東淸鐵道會社を興して滿洲經略を始めたので小白山の山陰にも、松花江の河岸にも、興安嶺の森林にも海拉爾の草原にも、到るところに露西亞兵の影を見るやうになり、滿洲は事實上露國に占領せられて了つた。

しかのみならず翌明治三十二年には朝鮮南岸の馬山浦占領を企て、翌年栗九味(馬山浦南方約一里)を租借した。かくの如く露國極東制覇の企圖、就中滿洲及朝鮮に對する侵略は、明治三十三年即ち第十九世紀最後の年に至り、愈よ露骨となり横暴の絶頂に達したのである。

歐米人が文明の度の低い民族を搾取壓迫した事は、産業革命(第十八世紀)以來の史實に明であるが、中でも露國の暴虐は最も甚だしく、あらゆる詭計詐術を逞しふして他國の領土を侵略し、優勢なる武力の威壓によつて先住民族を奴隸化し、巧にその財産を横領し、苟も己れに利益あるものは藉柄を設け或は事端を構へて之を奪取或は搾取し、反抗するものあれば武力により直に之を壞滅する等毫も容赦する所なく、その非人道的な行爲は天人共に憎む所であつて、世界の最大强國と誇つた露國が日本に連戰連敗したのは全く天の冥罰といはねばならぬ。

明治三十三年(西曆一九〇〇年)の秋には、十萬の露國軍が東淸鐵道沿線に配備されたので、滿洲の主權は全く一片の破古紙に過ぎなくなつた。こゝに我々が特に遺憾に思ふのは當時の支那がこの侵略に對して何等の抵抗力もなかつたのみでなく、却つて日本を假想敵國として露國と秘密攻守同盟を結び彼の侵略を援けたことで、明治三十一年五月二十八日自ら進んで旅順を去つた淸國守備隊の行動は、實に全支那の對露態度を表はしたものである。

かくの如き有樣であるから日清戰爭の結果一旦日本の領土となり、更に還附せられた遼東半島は還附後間もなき一九〇〇年前後に於て全滿洲と共に支那の手を離れ、支那は露國の侵略に對しこのとき既に滿洲を拋棄してしまつたのである。

清朝發祥の地たる奉天城も明治三十六年十月二十八日に露國軍隊に占領され、その金鑾殿上には三色旗が飜つた。

餘事に亙るが此處で當時に於ける歐洲列强の支那に對する侵略の狀況を回顧して見やう。

獨逸は一八九八年支那と條約を締結して膠州灣の租借權を得て後、この地に要塞を築いて獨逸艦隊の根據地とし、更に同地より濟南に至る間の山東鐵道及その沿線の鑛山を經營した。

英國は阿片戰爭(一八三九—一八四二)の結果南京條約を結んで支那より償金を得た外、香港を領有し、上海、寧波、廈門、福州、廣東の五港を開港せしめた。その後更に北京條約を締結して、牛莊、瓊州、登州、九州、潮州、漢口、臺灣の七港を開かしめ、香港の對岸九龍を割讓せしめ、また一八九八年には威海衛を租借したのである。

佛國は清佛戰爭(一八八四—一八八五)の結果佛領印度支那を樹立し、總督を派して之を統治せしむるに至つたがその後三國干渉の報酬として一八九九年更に廣州灣を租借した。

米國も亦機會あるごとに支那及太平洋に進出せんとし、支那の門戸開放機會均等を宣言して侵略の仲間入りをすることに怠らなかつたのは多言を要せぬ所である。

かくの如く、歐米列强の支那侵略の魔手は年と共に延び極東の運命はまさに風前の燈火となつたので、日本は極東の獨立と平和とを希ひ、且滿洲在住民が露國より受けつゝあつた暴虐の狀を見るに忍びず利害を超越し國運を賭して敢然起つたのである。

次期通常議會から 十一月中旬召集
十日の閣議で決定

【東京國通】衆議院の議院法改正法案について十日午前十時四十分委員會を開催、まづ十一月召集の件につき民政黨の山桝、勝田兩氏より政府にこれを實行する意志ありや否やを質したところ、川越法制局長官は言明を避け、右委員會休憩中正午の閣議に諮つた結果政府はつぎの通常議會から十一月半ばに召集する方針を正式に決定した

大陸科學院 土木實驗室
いよいよ本格的實驗に着手

滿洲國の科學の殿堂大陸科學院では舊臘大同廣場の新廳舍敷地内に工費五萬圓を投じて土木實驗室を設置し、土木局および營繕需品局協力の下に諸建設に要する土建材料の合理的研究を行ふことゝしたが解氷期に入り國道をはじめ營繕物等の工事が活潑となつたので、いよいよ本格的にこれが實驗に着手した、同實驗室の研究の對照は目下のところ鐵鋼、セメント、煉瓦、アスフアルト、コールタール、土砂礫等の土建材料ならびに土建用諸器具の科學的調査研究であるがさらに本年中には模型による建造物の抵抗調査をも行ふ豫定で、從來この種調査機關を持たなかつた滿洲國としては一大躍進を示したものであり、大產業計畫遂行の矢先本實驗室の機能には多大の期待がかけられてゐる右規模を概述すれば左の如くである

△建築物 煉瓦建平家一〇二四、七百平方米、主任室、事務室、化學室、物理室、機械室、水槽室、材料室、水理實驗室、流速計檢定室、小使室

△試驗設備

一、セメント及びコンクリートに關する試驗、二〇〇キロトンアムスラー型耐壓試驗機、五〇キロトンアムスラー型萬能試驗機、三〇キロトンアムスラー型耐壓試驗機、三〇キロトン土管耐壓試驗機、バウシンゲル型セメント膨脹測定器、セメント透水試驗機、セメント及びコンクリート試驗機一式、その他

二、石材に關する試驗 ワイヤーソウ(石材切斷機)グラインダー(研磨機)デバル型石材磨耗試驗機、鑛物顯微鏡、標準篩及び振盪機、その他

三、土壤に關する試驗 土質剪斷抵抗試驗機、土質耐壓試驗機、粘土壓縮器、シエーネ式土壤分析器、遠心力沈澱機、その他

四、瀝青質材料に關する試驗 アスフアルト試驗機器一式、コールタール試驗機器一式、油劑試驗機器一式

五、水理に關する實驗 流速計檢定裝置一式

△人員 研究官一名、研究佐一名、技術員七名、事務員三名

なほ研究官には土木局第一道路科長江守保平氏が兼任のまゝ就任した

滿洲國刑事訴訟法 (五)

第八十三條 審判長は被告人の現在地の區法院審判官、軍法官署、檢察廳又は司法警察官に被告人の拘引を囑託することを得

前項の囑託を受けたる者は受託の權限ある者に轉囑することを得

囑託を受けたる者は拘引狀を發すべし

第八十四條 被告人の現在地を覺知すること能はざるときは審判長は高等檢察廳に被告人の氏名、年齡、性別、容貌、體格其の他の徵表及被告事件を記載したる書面を送付し其の搜査及拘引を囑託することを得

受託檢察廳は拘引狀を發し又は其の管内の檢察廳をして搜査及拘引の手續を爲し又は之を爲さしむべし

第八十五條 召喚狀、拘引狀又は拘留狀には被告事件、被告人の氏名、性別及住居を記載し審判長又は受命審判官之に記名捺印すべし但し拘引狀又は拘留狀に付ては被告人の住居知れざるときは之を記載することを要せず氏名知れざるときは容貌、體格其の他の徵表を以て被告人を指示すべし

召喚狀には出頭すべき年月日時場所及正當の事由なくして召喚に應ぜざるときは拘引せらるることあるべき旨を記載すべし

拘引狀には引致すべき場所拘留狀には拘禁すべき監獄を記載すべし

審判長第八十一條の規定に依り召喚狀、拘引狀又は拘留狀を發する場合に於ては其の旨を記載すべし

囑託に因り拘引狀を發する場合に於ては拘引狀に囑託を爲したる審判長の氏名及記載し拘引狀を發する者記名捺印すべし

第八十六條 召喚狀は之を送達すべし

被告人より期日に出頭すべき旨の書面を差出し又は出頭したる被告人に對し口頭を以て次回の出頭を命じたるときは召喚狀を送達したると同一の效力を有す口頭を以て出頭を命じたる場合に於ては其の旨を調書に記載すべし

受訴法院に近接する監獄に在る被告人に對しては監獄の官吏に通知して之を召喚することを得此場合に於ては被告人當該官吏より告知を受けたる時を以て召喚狀の送達ありたるものと看做す

第八十七條 拘引狀又は拘留狀は檢察廳の指揮に依り司法警察官吏之を執行す但し急速を要する場合に於ては審判長、受命審判官又は受託審判官其の執行を指揮することを得

監獄に在る被告人に對して發したる拘留狀は監獄の官吏之を執行す檢察廳の指揮に依り拘引狀又は拘留狀を執行する場合に於ては之を發したる者其の原本を檢察廳に送付すべし

第八十八條 拘引狀は數通を作成し之を司法警察官吏數名に交付することを得

第八十九條 必要あるときは管轄區域外に於て拘引狀の執行を爲し又は其の地の司法警察官吏に其執行を囑託する事を得

第九十條 拘引狀を執行するには之を被告人に示して指定せられたる法院其の他の場所に引致すべし

第八十三條第三項及第八十四條第二項の拘引狀に付ては之を發したる官署に引致すべし

第九十一條 拘留狀を執行するには之を被告人に示して指定せられたる監獄に引致すべし

第八十四條の場合に於て囑託に因りて拘引狀を發したる者は被告人を引致したる時より二十四時間以内に其の人違なきか否を取調ぶべし

被告人人違に非ざるときは速に之を指定せられたる法院其の他の場所に送致すべし此場合に於ては第九十七條の期間は被告人の送致を受けたる時より之を起算す

第九十二條 軍用の廳舍又は艦船内に在る者に對し拘引狀又は拘留狀を執行すべき場合に於ては廳舍若は艦船の長又は之に代るべき者に拘引狀又は拘留狀を示して引渡を求むべし

第九十三條 拘引狀又は拘留狀の執行を受けたる被告人を護送する場合に於て必要あるときは假に最寄の監獄又は警察官署の留置場其の他適當の場所に留置することを得

第九十四條 拘引狀の執行を受けたる被告人を引致したる場合に於て必要あるときは之を監獄又は檢察官署の留置場に留置することを得

第九十五條 拘引狀又は拘留狀を執行したるときは之に執行の場所及年月日を記載し之を執行すること能はざるときは其の事由を記載して記名捺印すべし

審判長其の他の者拘引狀の執行を受けたる被告人を受取りたるときは其の年月日時を拘引狀に記載すべし

監獄の長又は其の代理者拘留狀の執行を受けたるときは其年月日を拘留狀に記載すべし

第九十六條 召喚狀に因り出頭したる被告人は速に之を訊問すべし

第九十七條 拘引したる被告人法院の構内に在るときは召喚を爲さざる場合に於ても之を訊問する事を得

拘引したる被告人は指定せられたる法院其の他の場所に引致したる時より四十八時間以内に之を訊問すべし

前項に規定する時間内に拘留狀を發せざるときは被告人を釋放すべし

第九十八條 被告人は法令の定むる所に依り他人と接見し又は書類若は物の授受を爲す事を得

第九十九條 拘留せられたる被告人に對して逃亡又は罪證を湮滅すべき虞あるときは法院は其の被告人と他人との接見を禁止し又は他人と授受すべき書類其の他の物を檢閲し其の授受を禁じ若は之を押收することを得

法院前項に規定する檢閲を爲すこと能はざるときは檢察廳之を爲すことを得

第百條 拘留の期間は二月とす繼續の必要ある場合に於ては裁定を以て之を更新することを得

第百一條 檢察廳は法院の同意を得て拘留せられたる被告人を他の監獄に移す事を得

第百二條 拘留の原由消滅したるときは法院は裁定を以て拘留を取消すべし

第百三條 法院は檢察廳の意見を聽き裁定を以て拘留を停止することを得

拘留せられたる被告人又は其の法定代理人、直系血族、配偶者、被告人の屬する家の長若は辯護人は拘留停止の請求を爲すことを得

拘留停止の請求ありたるときは法院は檢察廳の意見を聽き裁定を爲すべし

第百四條 拘留を停止する場合に於ては保證金を納付せしめ又は被告人を親族其の他の者に責付し又は被告人の住居を制限すべし

前項に規定する處分は其の二以上を併せて行ふ事を得

被告人を親族其他の者に責付して拘留を停止する場合に於ては何時にても召喚に應じ被告人を出頭せしむべき旨の書面を差出さしむべし

商況欄 (三月十一日)後場

●上海標金 前引 二三三、二

●上海爲替

日本向 第一回 賣 一〇四、八七五 買 一〇五、一二五

倫敦向 第一回 賣買 一志三片 一六分五 八分二

紐育向 第一回 賣買 二九弗 一六分二三 八分七

株式相場

▲大連株式(短期) 寄 引

銘柄	寄	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
天株	[illegible]	[illegible]

新京取引市況

(三月十日後場) 現物(一石値段) 寄 引 出來高

銘柄	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
米粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高 (十日)

[illegible]

鮮魚小賣相場

百匁に付(十日)

品名	最高	最低
活鯛	[illegible]	[illegible]
氷鯛	[illegible]	[illegible]
中鯛	[illegible]	[illegible]
小鯛	[illegible]	[illegible]
チヌ鯛	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]

天氣と氣溫

西の風 晴 一時曇り

日の出 前六時五八分

日の入 後六時四〇分

月の出 前六時一二分

月の入 後六時一一分

きのふ 最高零上五度五

氣溫 最低零下一二度四

空中國防の趨勢
陸軍省新聞班（1）

一、緒言

航空兵力は現代に於ける寵兒である。其幼年期に世界大戰に際會し、眞に數世紀に相當する成長を遂げ、國防上第三戰場（空中）の守りを全うすべき使命の下に近代軍事科學の尖端を驀進し、日に進み月に新なるの情勢にある。

從て列國は競うて航空部隊の發達を圖り、其數及威力を增加して空中勢力の充實に努めて居るが、近時に於ける技術と用法の進歩は航空部隊の作戰能力を增大し、敵國深く其獨自の威力を發揮し得ることゝなり、國防上に於ける航空機整備の地位を向上し、只今にては主要各國は殆んど空軍の獨立制度を採用するに至つてゐる實情である。

加ふるに航空兵力は地上兵力に比較し機動性偉大にして出動並兵力の集中移動極めて容易敏速なるを以て、將來戰は空より開かるべきことを豫期せしむると共に、制空權の獲得特に戰爭初動の先制的勝利が如何に戰爭の勝敗に重大なる影響を與ふべきかは言を俟たない所である。而て、航空部隊の戰鬪力には機械力を多大に加味さるべきものであり、又地上兵力の場合と異り其全兵力を東亞に集中することと極めて容易であるから、航空兵力に關する限り、質に於ても、數に於ても、常に十分の勝算ある整備充實を必要とすること、議論の餘地無き所である。

以下列國航空の現狀、特に人的物的諸施設の飛躍的向上の趨勢を紹介することゝした我が國航空事業の躍進に關し國民の一大覺悟を促すの資とならば幸甚である。

二、飛行機及航法爆擊法の進歩と其影響

近代に於ける航空兵力の威力增大は、主觀的には其要素を爲す機動力、火力の增大であり、客觀的には爆擊機の性能、爆擊法、航法の進歩に伴ひ、防空機關との相對的價値を大ならしめた結果である。

飛行機の進步

歐洲大戰當時の飛行機は其性能は未だ甚だ不十分で、時速一五〇粁、航續時間四—五時間、爆彈搭載量僅に三〇〇延程度であつて、其航法及爆擊法も甚だ幼稚なものであつたが、而も獨逸輕爆擊機の如きは屢々倫敦を空襲し、其物質的效果は左程大で無かつたに拘らず、英國市民の心膽を寒からしめた。

然るに大戰後列強は全力を擧げて航空技術の進歩發達に沒頭し、毎年性能優秀なる飛行機の製作研究を行ひ、飛行速度、上昇高度、無着陸航續時間等の世界的記錄を自國飛行機に依り獲得せんと努めたので、飛行機の性能は眞に文字通り日進月歩の勢を以て改善せられ、附表第一、第二の如き進歩を示した、又此等の飛行機は第一圖甲、乙、丙の如きの世界記錄を樹立したか、之に依り飛行機進歩の概況が窺知せらるゝであらう…勿論此記錄中には目的以外の諸元を顧慮外として製作した飛行機も少くないので、是を以て直に一般飛行機の性能であると觀るのは誤りであるが軍用機も亦此等記錄に追隨しながら向上進歩しつゝあることは、疑ふ餘地のない所である軍用機の性能中最も重要なるものは、飛行速度、航續時間（距離）爆彈搭載量であつて特に飛行速度は、其用途の如何に拘らず極めて重要なるものであるから、列強は競うて之が進歩を圖つてゐる。今大戰後より昨年末に至る戰鬪（驅逐）機及輕重各爆擊機の平均時速（一時間の水平飛行粁數）及本年度最大時速を圖示せば第二圖の通りである。

第一圖　世界飛行記錄圖表

（甲）無着陸飛行距離記錄表　距離（粁）　年次→

（乙）飛行高度記錄表　高度（米）　年次→

（丙）飛行速度記錄表　速度（粁/時）　年次→　——水上機　……陸上機

第二圖　單座戰鬪機及爆擊機速度增加趨勢表

本表を觀察すれば左の如き結論が得られる

（1）爆擊機の飛行速度は、昭和五年（一九三〇年）頃より著しく增加し、特に昭和八年（一九三三年）以後には顯著なる發達を示し、今や輕爆擊機は、時速平均四五〇粁、最大五二〇粁、重爆擊機は時速平均四一〇粁最大四七五粁に達し、歐洲大戰末期に比し、時速三—四倍の增加であつて、本年度末に於ては、五〇〇—五五〇粁に達するのもと豫想せらる。

（2）戰鬪（驅逐）機の飛行速度は、昭和八年（一九三三年）概ね同比率で增加してゐるが、其以後急速に比率を增大し、今や時速平均四九五粁　最大五二〇粁に達し、歐洲大戰當時に比し時速二・一倍に增加した之を爆擊機に比すれば其增加倍率は低いが、本年度に於ては五七五粁に達するものと豫想される。

（3）戰鬪（驅逐）機と輕爆擊機との飛行速度の差は、昭和五、六年（一九二八年—九年）頃最大となつてゐたが爾後漸次遞減し、今や兩者の平均時速差は四五粁であつて、最大時速を比較すれば優劣なき奇現象を呈してゐる。

（4）戰鬪（驅逐）機と重爆擊機との飛行速度の差は、大正九年（一九二〇年）昭和四年（一九二九年）は概ね一定してゐるが、其以後著しく減少し、昭和八年（一九三三年）以後急速に遞減して、今や兩者の平均時速差は約九〇粁であつて、最大時速差は僅に二〇粁に過ぎぬと云ふ狀況である。

【カットはモスコー「赤の廣場」上空に於る上空艦隊の飛行】

馬事振興に關する軍政部訓令（下）

第三　馬疫の撲滅を圖るべし

馬疫に基く年々の慘事は誠に遺憾に堪へず、殊に近年馬の移動頻繁にして病毒の瀰漫いよいよ甚しく現狀に委ねて顧みざるに於ては馬族の滅滅或は保し難きものあるを虞る、實に產馬振興の大敵にして家畜並びに公衆衛生上の禍害なり、宜しくその由因を確知し先進國の先蹤に倣ひ果斷決行これが撲滅を圖りもつて家畜の樂土を顯現せざる可からず

左に要望す可き點を摘示す

一、國民防疫自衛心の振起

疫病の恐る可きは人皆これを知ると雖も的確なる防疫の方法の講ぜらるるもの尠く因てもつて悲慘なる現狀を導引せり須く大に教養指導を加へ進んでは鄕黨相提携して防衛に努むる氣運の釀成を期せざる可からず

二、鼻疽の防遏

鼻疽の浸潤は廣く且つ濃厚にして當に擧國奮起してその防遏を期す可きところとす、惜むらくは本疫の豫防藥および治療藥に付ては今後の新發見に待たざる可からず、政府においては近く研究施設に着手すべしと雖も防遏の手段に至りては絕無に非ず、すなはち隔離、殺處分および消毒の勵行すなはち是れなり、しかして隔離の要は小は各馬の飼槽水槽を分ち或は健馬と患馬とを分離し大は染毒地と淸淨地とを隔離して漸次淸淨地の大を圖りて遂に全土を淸淨化するものにしてその取締に關しては法規の公布を見る可きこれが運營實行に付ては官民協力眞に全幅の注意努力を要す可く、しかして初めて効果を期待し得べき事業に屬す

三、炭疽の豫防

炭疽はその爆發により慘害を呈する事例頻々たりと雖も之に關する國民の關心漸次昂揚し、また豫防方法的確なるものあるをもつて努めて止まずんば其の大本をセン除する事遠きに非ざるべし、近く法規の公布を見る可く特に注意實行を要望する點左の如し

（1）中央政府直接の施設は重點を最も困難なる馬疫および爆發地點に指向するを要するをもつて技術員の整備に伴ひ各地方努めて速に自らその豫防制壓に任ぜむことを望む、蓋し本病の豫防法は簡單輕易なるのみならず或は汚染物件の放漫なる取扱に依りて國內隨所に移動し、或は不逞の徒に利用せらるゝ場合あるをもつて各地常に不可拔の陣容を整備することを急務とするをもつてなり

（2）豫防注射の勵行を渕ると共に屍體の處置を周到にし局限制遏するを要す、屍體並びその附隨品の放漫なる食用遺棄特に河水に投棄するが如き惡風はこれを一掃せさる可からず

第四　馬事調査に努め常に實相を明にすべし

民間馬事に親炙し常にその實相を詳知することは指導監督上必須の要件にしてこれが爲馬事關係諸般の事項に亘り調査に努めざる可からず、しかして調査の要は實相を正確に把握するに在りて毫も遺漏と誤謬とを容さざるものとす、故に努めて調査の本旨を普及し舊來の弊習に基く民間の杞憂と誤解とを避け進んで資料を提供し安んじて官署の指導を受けしむるが如き氣風の馴致に努むるを要す

第五　牧野を準備すべし

馬は自然放牧をもつて育成せらるゝをもつて理想とす、故に計畫を定めて牧野を設定し永年に亘り其の擴充保護ならびに改善に努めざる可からず、左に注意すべき事項を述ぶ

一、多數馬群を放牧する地方において貴重なる歷史を有し自然の法則に合致する適法の行はるゝものあるを疑はずと雖地方の利用均齊ならずして往々濫牧に陷り草生の漸衰今後に深憂を胎すと認むべき點尠からず、殊に多數の去勢馬を貯存するが如きは決して永遠の計に非ず宜しく全地域の利用區域の限定に依る休牧および馬群の整理等に努むべし

二、草質の良否は直に產馬の駑駿を岐つ可く適當なる保護および適種の採用に依りこれが改善を圖るを利とす多季における飼料は人爲に依りてこれを準備せざる可からず、袖手して天惠に安んじ一朝の異變に因りて馬群を喪失するが如きは洵に痛惜す可きなり

三、農耕地帶においても馬の生產育成はますます獎勵せざる可からず、此の場合においては考慮すべきは努めて豐富なる放牧採草地を造成することにして強健なる良駿を生產するの素地を設定しもつて須く永年の計を樹てゝ當業者を統制誘掖し採草および運動に必要なる地域を設け克く農業と調和したる方法を究めて兩者の併進繁榮を圖らざる可からず

第六　產馬團體、乘馬團體の發達及馬事智識の普及向上を圖るべし

一、畜馬團體の結成及利用

馬產業者に組織と技術を與へ馬產資源の開發促進業者の福利增進に資するため國の方針に遵ひ團體を結成せしめ、その運營に方りては關聯する他の諸事業と克く融合調和してその齊進を圖りもつて其の目的を達成するを要す

二、乘馬團體の助成

乘馬資源の涵養および國民の心身鍛鍊上乘馬團體の健實なる發達を圖る爲これが設立を獎勵助成するを要す

三、馬事知識の普及向上

現時最も缺如せるは馬事に關する科學的智識にしてこれが爲斯業各部に亘り進展を阻碍するもあり、甚しきに至りては疾病の治療法と誤信し又は毒を免るゝ手段として多數の失明馬を生ぜしめあるが如きは洵に歎ず可きところにして國防および產業上その及ぼす禍害亦甚大なり、環境の改善と共に指導の人と方法その宜しきを得て極力智識の普及向上を圖り漸次馬の使御或は管理上卑近の事項より積慣陋習を打破しもつて緊々たる斯業の進歩を見るに至らむことを期すべし

第七　家畜交易市場の設立を圖るべし

家畜交易市場は取引を公正安全にし需給を圓滑ならしむる根本施設にして、我邦現下の實情においては法規に準據し可成速にその整備を圖るを要す、馬鎖流上の要點に付き特に然り交易未だ設立せざる地域に現存する取引事業については市場法の精神に基き所要の取締をなすの要あり

第八　賽馬の取締を勵行すべし

賽馬は賽馬法の規定するところに基き、その穩健なる發達を企圖するところにして同法の精神を體し適確に馬政の方針に合致することを要義とせざる可からず、苟も勝馬票彩票の發賣を伴ふべき賽馬は權限外者においてこれを認可すべからず又許可なくして開催し得べきものに非ず

無氣味な空襲警報に一瞬、暗黑の都
きのふ哈爾濱聯合防護團主催で燈火管制實施さる

【哈爾濱國通】哈爾濱聯合防護團では防火演習、閱團式分列式等に引續き十日午後六時より燈火管制を實施した、定刻午後六時に至るや全市一齊に警戒管制に入り、同六時卅分ラヂオ、サイレン等の敵機襲來警報に空襲管制に入つた全市は數瞬にして一燈もなく文字通り暗黑の都と化し、同七時敵機は空しく引揚げた、ついで同八時再び空襲あつて空襲管制に入つたが、市民の行動は些かの動搖なく防護團員の活躍もまた圓滑に運び「我等の都市は我等の手で護れ」のスローガンを完全に實行したかくて同九時警戒管制を解除して非常時陸軍記念日に相應しい朝來の行事を全く終了した

新年度勞賃にバラ撒く九千萬圓
技術工の不足に惱む朝鮮

【京城支局】朝鮮內十二年度中の官私營土木建築諸豫算額は一億八千萬圓その內實際に勞銀として全鮮的に散布される人夫賃銀は約九千萬圓所要勞働者九百萬人と云ふ尨大なものである爲め總督府社會課では本春早々より各關係方面と連絡をとり需給對策につき種々協議の結果大體の方針は確定した模樣であるが勞働者の內大工及び石工等の技術的勞働者が各地共極度に不足してゐるので應急對策としては警務局方面と連絡をとり山東方面の支那人技術工の入鮮制度を緩和する計畫である尙今後各種土木建築事業の發展に伴ひこの種技術的勞働者の養成は緊急を要するに鑑み內務局社會課では今後各道に於て大工及石工の養成を行ふべく計畫され先づ十二年度より各工事毎に熟練工に見習工をつけて漸次養成して行く方針である

鐵路局、鐵道事務所の權限を統一せん
＝鐵道總局で內規を制定＝

【奉天國通】鐵道總局では第二次機構改正の前提として鐵道機構一元化以來の懸案となつてゐる國線管理の鐵路局ならびに社線管理の鐵道事務所權限の統一を圖ることゝなつた、すなはち鐵道事務所職制權限は昨年十月の機構統一に際し從前通り何等の變更もなく總局に委管されたゝめ豫算關係ならびに人事任免權に關し鐵路局との間に相當の懸隔があり、現場中心主義による鐵路局、鐵道事務所單位の鐵道綜合經營上遺憾な點があるに鑑み鐵道事務所の權限を鐵路局同樣に擴大すべく暫定的便法として內規を制定、各鐵道事務所長に右權限を附與するに決定したが、今回の內規設定により從來の社國線管理機關の跛行狀態が是正され實質的に現場中心主義による全滿鐵道綜合經營が確立せられるにいたつた譯である

輪禍除去に警察部が活躍

【京城支局】京畿道警察部では最近京城府內外に於て頻發する輪禍慘狀に鑑み警察部を中心に府內各署と連絡を取り全府內各要所及移動檢查隊を設けて府內を疾走する自動車トラック及三輪車等につき一齊檢查を開始し反則者に對しては片ッ端から嚴罰處分を取つてゐるが輪禍は依然として減少せず連日の如く發生し死傷の犧牲を出す等府民を極度に脅怖せしめてゐる爲道警察部では車輛檢查を行ふと共に輪禍の根本的除去對策につき研究中である、先づ運轉手の待遇改善の徹底素質の向上事故運轉手の再度試驗制度の實施機關部及靜動機の萬全策等を實施せしめることとなり近々單に京成府內のみならず全鮮に實施せしむる豫定である

奉天市區域變更
新に十四ケ村、市に編入

十五年後に人口五十萬を目差す奉天大都市計畫案は目下市公署より中央の認可申請中であるが、民政部においてはこれが決定に先立ち奉天市制施行以來明確を缺いてゐた近郊村落の市編入を行ふことになり、これに伴ふ市區域變更に關する件を閣議を經て參議府に廻附中のところ九日御諮詢の手續きを終へたので、十五日勅令をもつて公布することゝなつた　この結果新に奉天市に編入される村落は左の十四ケ村である

第九區　保安村、鐵安村、永安村、久安村、治安村、吉安村、中安村、興安村、[illegible]安村、平安村

第一區　同仁村一部

第五區　求信村、篤信村

蓮沼部隊の合同慰靈祭

【哈爾濱國通】蓮沼部隊本部では十日午後三時より當地西本願寺において北滿の曠野に護國の華と散つた名譽の勇士蓮沼部隊二、安藤部隊一、石田部隊六、關東倉庫哈爾濱支庫一、合計十の遺骨に對する合同慰靈祭を嚴かに執行したなほ右遺骨は各地より到着の遺骨三十と合し十一日午前十一時四十五分發列車で凱旋の途につく豫定である

木蘭縣北方で東來匪掃蕩

【哈爾濱國通】本日當地第四軍管區司令部入電によれば步兵〇〇團は七日午後七時頃木蘭縣城北方十キロ老石場にて東來匪と遭遇、激戰三時間の後これを潰走せしめたが匪團の遺棄死體五

鮮滿貨物輸送事務打合會

【京城支局】近來鮮滿間の貨物輸送は逐日激增の一途を辿つてゐる折柄それが取扱上に於ても鮮滿兩鐵道當局の一層緊密な協調を要し赤滿鐵職制改正後の全滿統一經營實施等に伴ふ鮮滿貨物輸送事務に關する打合會は兩局交渉の結果來る二十日頃安東縣に於て開催の豫定朝鮮鐵道局からは大野副參事本山書記が出席する筈である

滿支見本市に朝鮮產諸物資紹介

【京城支局】朝鮮產諸物資の對外貿易振興については總督府を始め朝鮮貿易協會等に於て種々調查研究中であるが更に同協會では本年五月中旬より滿支主要地で開催される東亞見本市並に北支見本市に對し多數の參加を勸誘して積極的朝鮮產諸物資の紹介宣傳を行ふべく着々準備中であろ爲め總督府においても此の擧に對し極力援助する豫定である

鮮滿產業經濟座談會

【京城支局】中外產業調查會主催朝鮮京城兩商議、實業俱樂部、貿易協會、工業協會大陸經濟研究所、日滿實業協會朝鮮支部後援の鮮滿產業經濟座談會は官民關係者を招待し八日午後二時から京城商議第一會議室で開催した

三河地方對岸でソ聯スキー大隊が演習

【齊々哈爾國通】九日某機關入電によればソ聯ザバイカル軍管區のスキー部隊二ケ大隊は來る十五日より三河地方對岸において演習を開始すると傳へられる專門家の觀測によれば該演習地附近は目下雪解けのためスキー不可能であり、滿洲國領の偵察を企圖するものといはれる

吉林憲兵訓練所卒業生奉天到着

【奉天國通】吉林憲兵訓練處本年度卒業生の一部〇〇名は古岳中校に引率され九日午後五時十分着列車で着奉、直ちに忠靈塔に參拜の後、城內第一憲兵隊に入つた、一行は近く東邊道に配屬復興工作に盡瘁することゝなつてゐる

海外ニュース

ピアテイゴルスキー富豪の娘と結婚

【アン・アーバー（ミシガン州）國通】先頃日本に來朝して妙技を公開、ファンを陶醉せしめたロシア生れの獨身セリスト、グレゴリー・ピアテイゴルスキー氏は目下米國各地で公演してゐるが、一月下旬ミシガン州アン・アーバーといふ町でコッソリ結婚したことが分つた、相手はジャックリイヌ・ロスチャイルド孃といふパリジエンヌ、有名な大富豪ロスチャイルド家の出であるので此の結婚は忽ち全米音樂ファンの間にセンセーションを捲き起した、結婚式はミシガン大學音樂部長チャールズ・シンク博士の自邸で水入らずに行はれたが二人の仲は昨年春以來急速度に發展してゐたもので、これでピアテイゴルスキー氏は多年の獨身生活を淸算、凡ゆるデマを蹴飛ばして結婚にゴールインしたわけだ、因みに新郞は卅三、新婦は廿五

金髮俳優を求む

【ハリウッド國通】金髮女優といへばあへて珍しくないがハリウッドの名監督リチアド・ボ・レスラフスキー氏はこの程「金髮男優を求む！」との意見を發表してセンセーションを捲起した、氏は曰く今日の映畫に必要なのは金髮の男優だ、ジーシ・レーモンド、ネルソン・エディー以外の男優と言へば揃ひも揃つて黑髮の持主だが、これでは本當に現代的な感覺を表現出來るものではない

讀者の領分
（投稿中傷不可）

物價騰貴に寄す
中村守生

爲替安と國際情勢の不安に起因する膨脹豫算は騰貴を續けてゐた物價に拍手をかけ、天井知らずの形容を與へられてゐる、此處滿洲も日滿不可分關係の威力（?）を如實に物語り、滔々と岸邊を洗つてゐた騰貴てふ潮流は一瞬にして物凄い勢を以て押し寄せて來た、一番打擊を受けるのは定まつた給料しか取らぬ吾々サラリーマン層である

實際生活に就いて見るに生命を維持するには絕對不可缺の米は七圓から八圓五十錢にメリケン粉は三圓五十錢から四圓五十錢に奔騰し、輸入品の騰貴は洋服にピンと表はれ酒の値上は左黨を幻滅の淵に突き落し、步調を揃へる爲か郵便切手までが上る、荒野に殘され依然として上らぬのは吾々の給料のみである

給料は物價の騰落に或る程度の支配を受けるのが原則と思ふ、物價指數一〇〇を基準として算出し、それが一三〇に騰貴した場合それだけ給料を引き上げなければ生活は極度の不安に襲はれるか及至は必然的に破綻の運命を持つ。我々薄給生活者の受くる影響はより一層深刻であり、妻はとうとう家計簿を抱へ、青白き唇からどうして與れるのと投げ出したい形、積極的に勞働者階段と同樣に集團的、組織的な自己解放運動を許されない現在は、消極的ではあるが消費の節約、合理化つまり交際費から、歸鄉積立金から捐出して食費に廻すより仕方がないのだ、文字通りの非常時である

人類の最高理想は眞善美であると言ふやうな事は問題でなくなつてしまつたのだ、人間としての最底生活の限度を如何にして死守すべきか喫緊の極要問題なのである

不安のない人間としての生活を維持するに必要なだけの報酬を與へ、安んじて業に就かしめよ、これが眞の悲痛な絕叫ではないだらうか

物價が騰貴しただけ生活に對する最低限度が引き上げられてゐるのである、情勢に順應して速に此の限度を訂正して頂きたい

經濟の一切の方向が戰爭準備へ結びつけられて、それを樞軸として統制されるこの恐るべき經濟體制の下では、吾々サラリーマンの經濟地位は眞つ先に犧牲にされる運命にある

家庭

『あぶら性』は美容の敵

文化的な刺戟が拍車をかける　どうして治すか？

あぶら顔はお白粉のノリを惡くするばかりでなく折角苦心慘憺したお化粧をも直ぐに崩れさせてしまひます、このいやな脂漏に若い婦人がどんなに惱まされてゐることでせうか

元來、皮膚には皮脂腺と汗腺とがあつて、皮膚の表面は適度な水分と脂とに塗られ、しなやかさを保つてをり、また寒冷に對して皮膚は保護されてゐるのですが

（皮）脂腺の分泌が過剩になると俗にいふ脂顔になるのです、さらにこの度の進んだものが脂漏ですが、こゝまで來ると病的の狀態になります皮脂腺分泌が亢進するにはいひ換へますと、脂顔になる原因としては

◇

（1）筋肉的の運動をしないで精神的な過勞に陷りますと皮脂の分泌が過剩になつて脂顔となります、女學生が在學中は適度のスポーツを行つてゐるため脂顔にならないのが卒業後は運動不足と美食でゐるため脂顔になつて來ます、これに反して精神を休め、筋肉を働かすも汗腺の分泌が亢進するので脂顔になりません

（2）また男女とも靑春に達しますとホルモン分泌の狀態に變化が來、この變化が皮脂分泌に影響を與へて脂漏が強くなります

◇

（3）以上のやうな原因のなかに美食、過食、飲酒、喫煙さらに文化的な刺戟等が拍車をかけてます／＼脂漏に傾いて來ます、そしてこの脂漏はニキビの素地となり、延いては脂漏性濕疹にも變化します

（そ）こで脂顔のものは、日常生活でどんな注意が必要かといふに、原則としてはまづ適度のスポーツをやり、精神の過勞をさけるといつたやうに生活の環境を變へ、一方腸内の異常醱酵を除き、便通をよくし、過剩脂肪の蓄積をなくすため米、薯類等の澱粉質大根、かぶ、麥粉製の食物や肉類のやうな脂肪に富んだものを避け、強い、酒濃いコーヒー、紅茶、喫煙等の刺戟物を節しますそれ以上は醫師の美容術との範圍に屬しますがこれには從來、硫黄、ついでレゾルシン、チモール、酒石酸、收斂劑、酒精、石鹸抱水クロラール、サリチル酸などが

（よ）く用ひられてゐることは皆さんの知られる通りです、そしてこれらのものも有効ではありますが、それよりも一層効果の大きいのは、十六世紀にマリアテレサの宮廷で用ひられてゐた化粧法を近代醫學上からウンナが改良しや處方で、それはつぎのやうなものです

（即）ち乾燥卵白粉一七グラム、水七〇グラムで第一液をつくりつぎに明礬八グラム、沸騰蒸溜水七〇グラムで第二液をつくり後、この兩液を混合して半量になるまで煮詰め冷却後に安息香チンキ三グラム、甘扁桃油二〇グラムを加へてよく練つたクリーム樣になつたものを顔に塗ります

（こ）れは強い脱脂作用のある外に皮膚漂白の力と皮膚に出來た炎症性の皮疹をなくす力があるので非常に皮膚がきれいに美しくなります、以上のクリームを塗つたあとでサブロウの推奬する九〇パーセント・アルコールを五〇、無水アセトン、五〇、蒸溜水一〇〇の混合液をつくり、香が必要ならこれに少量の芳香酸を加へこの液で一日數回拭ひます、これだけでも結構で、そのあとを普通の練おしろひを用ひてよいが、さらに白陶士と赤陶士とに平素用ひてゐる粉おしろひ三分の一量を加へて使用しますと、一層よい結果を見ます、この場合白陶士と、赤陶士の割合は御自分の肌の色に合せて適當に加減します

連載漫畫【14】

漫畫大明神　田河水泡

今日の話題

△日本旅行協會（ジャパン・ツーリスト・ビューロー）創立二十五周年。
△開港條約に京都の公卿連署反對す。（安正五年）
△江戸幕府に騎兵奉行置かる。（文久三年）
△尼港事件起る。（大正九年）
△副島種臣臺灣問題談判に横濱出帆清國に向ふ。（明治六年）
△アニリン染料の發明者パーキン生る。（西暦一八三八年）

烏貝の辛子和へ

材料は五人前、烏貝一杯、京菜一株、甘味噌大匙二杯、砂糖大匙一杯、酢適當、鹽、辛子少し、味の素耳かき一杯、味淋茶匙一杯

▼…一、烏貝をザルに入れて熱湯をかけ、適當に切る、味の素耳かき三分一、味淋五六滴、鹽すこし振りおく

▼…二、熱湯に鹽少し入れ、京菜の莖の部分をさつと茹でる、直に取り出して溫度下げ一寸の長さに切つて、殘りの味の素、味淋五六滴、鹽少し振りおく

▼…三、味噌に砂糖を入れ殘りの味淋を入れ、酢を適當に加へて、その中に辛子の煉つたのを入れて各自の好みによつて調味する

▼…四、皿に味噌を元分の一入れ、その周りに京菜の茹でたのを盛り合せて多少靑い葉を添へて供す

▼…注意、京菜はカリ／＼位の固さがよく、茹ですぎるとペトペトしてまづくなります辛子を煉る時箸で煉るのでなく、擂粉木か乳棒のやうな固いもので辛子をよく擂り潰すと、辛子油が出て辛くなります、これに日本紙の丈夫なのをかぶせて熱湯を注ぎますとあくもぬけ辛くもなります

魅惑的な眼と唇

顔の美を左右する大切な化粧法

あなたのお顔から眼と唇を取りのけたらどうなります？それ程顔の美を左右するだけに、下手をしたらとんでもない「お化け」にもなります。春になつて、マスクを外して……唇と眼のモダンお化粧によつて魅力を極度に發揮して下さい。

まづ御注意したいことは、天が與へた愛らしさ（各人によつて程度の差はあれ）を不自然に變形しないことです。個性を離れて柄にもないディートリッヒやクローデット・コルベール張りのメイクアップをしても、ぶちこはしだといふ事はこれまで隨分叫ばれてゐますが、なか／＼改まりません。

◇

紅棒を強く唇にこすりつけては、徒らに唇の皮膚を荒らすばかりで、形もうまく行きません。春先はまだ皮膚が荒れ易いので、コールドクリームと口紅をまぜ合せ、やはらかいブラシにつけて靜かに唇になすります。これで形も容易に整へることができます。

◇

なほコスメチックを唇の兩端につけると、形が崩れません。變つた方法では液體口紅があります。これは濃厚な色でハッキリした線を引く利益があるので、夜のお化粧などに便利です。

◇

眉毛はなるべく拔かないで自然のまま形をとゝのへるのが最近の傾向です、自分の好みの線を出す時も、個性的有眉毛の線を生かして下さい。それから瞼にマスクをつけるのに、眉毛と違つた色や濃度を變へたのはをかしいものです眉毛との調和を破らないやうにして下さい。

制服脱いで▲▲

これから四、五年が本當の危機

▲▲母も娘も油斷するな

女學校を出て結婚までの四五年間は思春期の娘さんにとつて精神的危機であると共にまた身體的の危機にも相當してゐます。

生活の急變

朝早くから學校に通ひ、無心によく學びよく遊び、夜は疲れて熟睡し、また翌朝學校へと急いだこれがまでの規則的な生活は一ぺんに失はれ、これからは好むと好まざるに拘はらず裁縫や家事の手傳ひまたは職業婦人となつてデパート諸會社に働くこととなります、これらの女性は何でも坐業を主とするため運動は不足勝となり、新鮮な大氣や陽光から遠ざかることとなつて茲に制服を脱ぐ女性たちにとつての危機が潜むのであります

肥滿と痩せ

運動不足や心の弛緩、又は過度の緊張から食慾の不振が訴へられると共に、不自然な肥滿、又は痩せが現れてきます元來思春期にある、女性は次にくる結婚、姙娠、分娩、哺育―等の天職遂行に備へるため、内分泌腺の働きが旺盛となつて、そのため皮下脂肪の沈着が盛んとなり、これまでより肥つてくるのが當然であります、然し乍ら運動不足の安逸から餘りに肥りすぎるのは決して褒めたことでないばかりか、身體諸器官の抵抗力を弱めることになります、同樣にこれまでより目立つて痩てくるのは餘程警戒すべきであります。

抵抗力の減退

總じて身體の抵抗力の減退はビタミンAと共に主としてビタミンDの缺乏によつて起りますが、ビタミンDは特別に食物からとらないでも、日光に當つてゐさへすれば自然に體内に作られてくるものですところが家庭人となる女性はともかく、朝早くから出勤し日が傾いてから家路に急ぐ職業婦人は一日中日光の恩惠をうけることが薄いのですから當然身體の抵抗力はぐつと弱められてゆきます。從つて思春期にある女性にとつて最も恐るべき肋膜炎肺結核の發病をみることが屢々となりますこれを防ぐには、家庭にある女性は勿論、職場に就かうとする女性も、日曜や公休日には努めて一日を空氣のよい郊外において日光を浴びるやうにせねばなりません。その他安逸や過勞からいろ／＼身體的の故障を招き易いですから今年制服を脱ぎ社會に出でんとする女性は、今からこれらの點に就いて十分心をひきしめてかかるべきであります。

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y　新京放送局）十二日（金曜日）

◆朝◆

七、三〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、五〇　初等滿洲語講座　講師　秩父固太郎（大連）
八、一五　氣象通報・朝の音樂（大連）
八、四五　建國體操
九、三〇　經濟市況（東京）
一〇、〇〇　家庭講座（哈爾濱）煙草は果して有害なりや　醫學博士　高橋憲司
一〇、二〇　料理獻立
一〇、三〇　家庭メモ
一〇、四〇　經濟市況（大連・新京）
一一、三五　經濟市況（大連）

◆晝◆

一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）
〇、〇五　晝の演藝（レコード）
〇、四〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連・新京）
二、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、五〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニュース（東京・新京）
四、三〇　經濟市況（大連・新京）
五、二〇　ニュース（鮮語）　ラヂオスケッチ（鮮語）彼氏の一夜　白鳥會演劇部員

◆夜◆

六、〇〇　子供の時間（大連）ハーモニカ合奏　大連朝日尋常小學校兒童　指揮　信川寛
六、二〇　コドモの新聞（東京）村岡花子
六、二五　趣味講座（東京）都市の觀賞　石川榮耀
七、〇〇　ニュース（東京）ニュース・告知事項　番組豫告（新京）
七、三〇　講演（東京）外人渡來の今昔　鐵道省運輸局長　新井堯爾
八、〇〇　音樂と文學「第三回」（東京）管絃樂　交響詩「ステンカ・ラーヂン」グラヅノフ作曲　日本放送交響樂團　指揮並解説　レオニード・クロイツァー　通譯　笈田光吉
八、三〇　舞臺劇（東京）―歌舞伎座より中繼―　新皿屋敷月雨暈　河竹默阿彌・作　芝片門前魚屋の場
九、三〇　時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項　氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇　趣味講話（大連）日本刀の威德　本山荻舟
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）

後八時（東京）

クロイツァー教授の指揮で　交響詩・ステンカラーヂン

音樂と文學（第二回）

交響詩「ステンカ・ラーヂン」グラヅノフ作曲

リムスキー・コルザコフ門下の逸材として青年時代より聲名を稱へられたグラヅノフは幾多の不朽の名作を殘して去年の三月、七十一才で歿した、丁度一週忌に當るこの三月に嘗て親しくグラヅノフより作曲の教授を受けたクロイツァー氏が、彼の初期二十才の代表作「ステンカ・ラーヂン」の指揮をすることになつたのは奇縁である

□

交響詩「ステンカ・ラーヂン」は十七世紀の有名な英雄的海賊ステンカ・ラーヂンの史實に據つたもので、かのヴォルガの舟唄はステンカ・ラーヂンの主題として縦横に驅馳されてゐる例のやうに總譜を始めを見れば、次のやうな詩か標題として記されてゐる

□

廣々とした平和なヴォルガ靜かな大地、そこに風の如く現はれたドン・コザックの頭領ステンカ・ラーヂンはヴォルガ沿岸の町々を荒す、美しく飾られた彼の掠奪船には掠奪してきたペルシャの王妃がゐた、或る夜王妃は夢を見る、それはステンカが討死し、自分はヴォルガの底深く沈むといふ夢である、この不吉な夢は正夢であつた、ステンカの船は軍隊に圍まれ次第に敗戰の色が濃くなる、ステンカは遂に觀念し、王妃を河に投じて彼自身は斬り死にする

舞台劇（後八・三〇　東京より）

新皿屋敷月雨暈（芝片門前魚屋の場）

尾上菊五郎　坂東彦三郎　尾上松緑　市川照蔵　市川男女丸　市川男女蔵　尾上芙雀　岩井粂三郎　尾上多賀之丞

今晩放送する新皿屋敷月雨暈は播州皿屋敷を飜案したらしく見せて居るが、實は全く新らしい構想から成り、默阿彌翁晩年の世話狂言中代表的なものとして定評がある、初演は明治十六年市村座で五代目菊五郎、我童、璃寛、松助、國太郎等で上演し大好評を博した（すべて先代又は先先代）殊に五代目菊五郎の宗五郎が醉の廻つてくるに從ひ段々と殺氣立つて行く具合は無類であつたといはれる。六代目の宗五郎は明治四十一年八月歌舞伎座が初役で親讓りの藝を憎い程巧みに觀せた。今回上演される場面は二幕三場よりなつて居るが、今晩は其の序幕芝片門前魚屋の場だけを中繼放送する、内容は次の通りである

軒端　には祭の提灯が出てゐるが經机の上には位牌に線香がなびいて居る、主宗五郎の女房おはまや若い者三吉が悔みにきた菊茶屋のお内儀達と手討になつた宗五郎の妹お蔦の噂をしてゐると、當の宗五郎が悄然として歸つてくる、やがて親父の太兵衛が奥から出てくると、宗五郎は涙は回向に成らぬ故悲しからうが諦めてくれと慰めるが、病患ゆゑなら兎も角、切殺されたと聞いては諦められぬ、手討とは餘りだ、と親父は云つて屋敷へ宗五郎を掛合にやりたがるが磯部の殿樣には御恩もあり、色戀は思案の外、妹が不義をしたのに相違なからう、と宗五郎は力がない、憂晴らしに酒でも飲んでは、とおはまは親父に勸めるが、酒癖の惡い伜宗五郎が金比羅樣へ酒斷をしてゐるので、酒は飲むまいと遠慮する

磯部　主計之助の召使だつたお蔦が使つてゐたおなぎが訪ねてきた、そして橫戀慕してゐた典藏の讒言からお蔦はお手討になつたのだと話すので、皆は餘り無體なお仕置だと恨み、默つて聞いてゐた宗五郎は、今日は禁酒を破るのだと飲始め、醉ふ程に酒亂の本性をあらはして、遂には樽から灑呑し、之から殿樣に會つて存分云はなくてはと留める親父や女房を振飛ばし、組付く三吉を樽でなぐりつけるとよろめきながら駈出し、酒樽振廻しつつ愛宕下の屋敷を差してゆく

新刊

幼年倶樂部（四月號）

◇幼年倶樂部四月號は、三月上旬に發賣される。第一學年入學記念、二年、三年、四年それ／＼の進級記念とお役目の重い號である。

◇内容にも、その記念にふさはしい、清爽味豐かな將來の思出として印象に富む讀物が多いのは結構である「舞台のある島」野村愛正「ひばりのちやあ」北川千代「勇ましい三少年」地田宣政「シロクロ物語」豐島與志雄―などことに子供には推奬したい讀物である

◇附錄の新學年お祝袋もなか／＼よく出來てゐる。組立教育玩具とでも云ひたい「ニコニコ筆立」も作り方が簡單であつて、思ひつきの子供らしい點で結構だし「モノシリダルマ」と今一つのゲームも、一つは子供の知識の補足に一つは單純なゲームとして、何れもこの雜誌の附錄としては上乘の出來である。

◇もう一つの附錄「コダマのコロスケ」は余りに評判になつてゐるから省略するが、どれも特に新學年の記念として大なり小なりの工夫をしてあるのは嬉しいことである。

少女倶樂部（四月號）

◇進級、入學の記念日を迎へた少女倶樂部四月號は見た眼もサッソウとして、それにふさはしい内容で裝ひを凝らしてゐます。

◇詩の西條八十氏が、こゝでは長篇の筆を起し「天使の翼」一篇を寄せてゐることも、少女方には此上もないよき記念よき印象を語るものであります。

◇北川千代、小山勝清、紫浪山人の三氏が夫々の快作を載せた「短篇小説傑作集」も捨て難い魅力です、山路武夫氏の感激實話「不滅の師恩」に見る感激も、この月には感激一入深い讀物といはざるを得ません。

◇附錄の二つは何れも入學進級、卒業の皆樣へ、編輯者が心盡しならざるはなく、その第一の「少女學習寶典」は學習の參考と常識の涵養を兼ね備へて、今後永く學生少女方の好伴侶となり第二の「進級記念カード」も利用法の廣いので、此上なく少女方を喜ばせてゐます。

文藝

戲曲（一幕）唯だ一つのもの（二）

白芙蓉

煉瓦屋退場。靜子。思ひ出した風で座敷に上り、長火鉢の抽出から錠を取り出し、再び事務室に降りる。

佐伯秋人登場。

秋人『やア』

靜子『おや、秋人さん、お珍しいぢやありませんか』

秋人『お出かけですか』

靜子『いえ、構ひませんの、大した用事でもありませんから……』

秋人『一寸そこまで來たものですから……』

靜子『さう、よく彼來して下さいました、さゝお上んなさい』

兩人居間に通り、程よき處に座す。

靜子『本月號の「ホトトギス」御覧になつて？』

秋人『來ましたか？』

靜子『え、たつた今……』

靜子。事務室から「ホトトギス」を持つて來ながら、

靜子『ところがね、大變なことがありますの、私の故郷の友人で奈美女さんて方が一躍三句も入選してますのよ』

秋人『へえ、三句もね』

靜子『ほら、これですわ』

秋人。暫時默讀。

秋人『なる程いゝ句ですね、だが夕立の句は僕は好きませんね、下五の「あはたゞし」などはマンネリズムだと思ひますよ』

靜子『私も同感ですわ、それに三句とも特徴が無いと思ひません？　何だかフラット過ぎて……』

秋人『何んな人です？』

靜子『或る資産家の奥様で、女大出のインテリを鼻にかけて、とても頭の高い人ですの、私とは俳歴が略ぼ同じだし、故郷の「青空」といふ俳誌でよく巻頭争ひをしたもので、「ホトトギス」の方も初入選は私が少し早かつたんですが二人とも一年三四句程度で、何處までも對蹠的に置かれてゐた仲ですの、ですから私も一時は此の方を假裝敵にして盛んに競爭意識を働かしたものですわ』

秋人『假裝敵とは恐しいなア女性の心理つてものは左樣したものですかね』

靜子『特に此の方に對してだけですわ、つまり性格的に合はないのでせふ……ですから女大出だつて何だつて、俳句の理論の問題ぢやないつて譯、これ、私、隨分精進したものですわ』

秋人『ぢやア當面の客觀的情勢では奥さんが負けたといふ譯になりますね』

靜子『え、まアね』

秋人『ぢやア又往時の鬪爭意識をもり返したら可いぢやありませんか』

靜子『私、あんな人に負けるとは思はないけど、かうなりますと何だか自分が慘な人間に思へて……それに俳句の上に種々た疑問が出て何が何だかサツパリ解りませんし、一そのこと俳句を止さうと思ひますの！』

秋人『止す？』

電話のベル鳴る。

靜子。事務室へ降りて受話器を取る。

靜子『はい、左樣です、いえお見へになつて居りません、主人も今朝早く出たきりでまだ歸つて參りませんが……はい、はい、いえ、どう致しまして……』

靜子。居間に引返しながら

靜子『ね秋人さん、貴方「ホトトギス」の句を何うお思ひになつて？』

秋人『何うとは？』

靜子『一口に云ひますと純客觀寫生といふものが私には此頃何だか慊らないものになつて來ましたのよ、主觀といふものを全然殺してしまつて對象の眞實だけを寫すといふことは、何うも詩ではないやうな氣がしまして……』

秋人『それは左樣かも知れませんね、「俳句研究」の先月號に前田普羅氏が「詩であつてはならない俳句の半面」と題して虚子の句を檢討してますね、それによると「虚子の句に詩を求めるのは不可い、虚子の句は詩でなくとも已に實感の描寫で立派な文學をなしてゐる」と云ふんです、長谷川如是閑氏も俳句は實感の文學として特殊の立場を有つてゐるといふ議論を發表して居ますが、かういふ點に就ては僕らも再檢討の要はあると思つて居ますが……』

靜子『私ども、今まではリアリズム一點張でしたけれど、少し視界が狹過ぎましたわね、それに新興派の血の出るやうな生活の句を讀みますと「ホトトギス」派の趣味に逃避してゐる態度が何だか時代遲れのやうな氣がして仕方がありませんの』

秋人『ホトトギスの黄金時代には、そんなことは夢にも考へられなかつた事ですが……』

靜子『私、それで本當は迷つてますの、「ホトトギス」派にはもう往時のやうな熱は持てないし　さうかと云つて新興派へ走る程の勇氣もありませんし——勇氣といふよりは、私には新興派の若い人達が有つてるやうな時代感覺が全然有りません、ですから……矢張勇氣が出ないのですわね、こんなに苦しむ位なら寧ろ俳句を止した方がサバ〳〵して氣樂だと思ひますの』

秋人『止されますか知ら？　俳句は阿片のやうなものですからね』

靜子『え、私、斷然……』

ゲキ機　追隨放送 ―進歩を目指せ―

最近のラヂオ放送プログラムを通覽すると、浪花節や講談が甚だ多いのが眼につく。これが日本文化の現段階を特質づけるものであると言はんばかりの氾濫振りである。

それらの藝術のジャンルを愛好する人々も多數ゐるのだから、その要望に答へるのも宜しからう。しかしプロ編成の全面に亘つて、も少し文化一般を進歩させるといふことに力が注がれていいのではないか。徒らなる追隨では切角の文明の利器が泣くのである。

ラヂオ批判といふこともつとなされるべきだ。ただ一方的に聽かされるだけで、金を拂ふのではつまらぬ。放送局も大衆の聲を聽く方法を講ずべし。（巷人）

國都吟社　同人雜吟集（三）

○連京線大屯驛　瀧田龍峰

がた馬車で菊の紋前かたくすぎ

特産の豆撒いて今日の鬼を出し

夜の明けへ無事な勤めの疲れか出

星明り爆音低き灯を見付け

就職の餘惠へ無賃乘車券

○老松町　吉原井砂緒

おもむろに年賀狀見る茶のほひ

二等車を叱られそうな瞳で覗き

にんにくにから懲りました赤切符

○興亞街　竹内左門

邊境に移り保險の額を増し

支那曲藝二つある樣な藝を見せ

南無三見付かつた蜘蛛丸くなり

○撫順東三條通　安武仙涙

支那街に來れば値が出るソース瓶

壽命とは松葉の杖の端に生き

まだ生きるつもり入齒もするつもり

天杯へ受ける壽命へ記者が來る

○新京八島通　森口奈々子

汽車辨で滿足もする三等車

臨終を見守る顏の皆やつれ

お百度を踏む母親へ病みほゝけ

○新京　仁城萍絲

富士の雪積つて二千六百年

○奉天千代田通　村山露子

アパートの窓も二月の風を聞く

日新しいもので子供の日短かさ

三月の靴はすれども多の雪

朝風呂も事なく濟んだ五ツ紋

アリバイへ女給としての智惠が要り

疲相皆疲れて居ます女給部屋

雪解水へ自動車かこむ子供服

乳するまんまキングへ倦怠期

あじけなく滿洲の冬も解す

嘲けるごとし笑らうが如し

新京短歌會例會

日時　三月十三日（土）午後六時

場所　ヤマトホテル二階會議室

會費　五十錢

詠草　一首　十二日迄嚴守

發先　本社學藝部桃北好澄宛、歌會詠草と明記の事

（十二日迄未着のものは整理の都合で次の歌會に保留しますから御承知下さい）

朔風社二月例會

於麻姑居

雪解の溝の塞りや溢れ水　仙人掌

雪解の軒滴枕を寂しうす　同

畑に來て啄む鳥や雪解風　同

雪解けてあらはな土の香り哉　鷺人

せがまれて廻り道する雛の市　同

雪解に觀光船の寄港哉　同

店深く畫をともせり雛の市　霜天

雪解風荻の枯原鳴かしけり　同

よき晴の日影滲む也雪解川　同

二重扉を押してあでなる雛の店　麻姑

窓の凍雛の店の燈をもらす　同

御造營地の枝白々と雪解風　同

雪解の涯なき道や討匪行　梵人

雛市や四溫に入りし昨日今日　同

雪解水高脚踊をどり行く　澄秋

雪解の道にすてある女足袋　同

干物に雀の足跡や雪解雀　鳥秋

雪洞に燈の入れてあり雛の店　牙城

雪解の堀に水鳥肅と浮く　杏陽

せゝらぎに雪解の崩れ聞く　不來

雛の數只美しき宵の市　桂堂

軒毎に雪解けそめぬ露人街　竹木

雜詠

千代染忍

ある女にかはりて

われ泣けば罪の涙と人は云ふ廓の女も人の子なるに

この廓の女よあはれ地獄繪をさながら業火に燒かるる思ひ

春を賣る女と誰が云ひそめしめぐらぬ春を泣く我なるに

何んの罪何んの因果ぞ生きたがら色餓鬼道に墮ちて泣く身ぞ

運命とは云へ涙の源氏名よわが戒名の如き心地す

ノートをひろひて

水底にくゞりて息の切るるごとおのが命にもがく此の頃

我すまひまわり冷めたき水ならむあはれ刻々息づまり行く

×　×　×

たどり行く道はひとすじさりながらこの細道は通る人なし

世の中の一人一人が聲上げて

赤ペン放送室　ソ聯腦研の新研究

文明人になればなる程腦髓の襞目や回旋が多いとは一般に信じられてゐる所だがモスクワの腦髓研究所では最近この通説を反駁して次の樣な興味ある意見を發表し、各方面にセンセーションを捲き起してゐる。即ち「ヨーロッパ人殊にアリアン人の腦髓は目方が重く、襞目や回旋が多いと言ふが、これは要するに解剖學的に腦の構造を云々して優秀人種劣等人種を區別しようとするブルジョア的見解に過ぎない、我々の實驗した所では文明人も未開人も、男子も腦髓の構造に殆んど變りがない。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△力行世界（三月號）永田稠「移住者の訓練に就て」高井三松「滿洲農園を出て更に奥地へ」北山篤一郎「滿洲力行農園より」その他を載せてゐる（東京市板橋區小竹町、力行世界社　三十錢）

△水甕（三月號）藤原師輔の歌に關して、二（宇佐美喜三八）、歌に於ける漂泊（旅）の道（服部直人）、新主觀主義の占める位置（平井乙麿）、歌集解題餘談鈔、四六（熊谷武至）、平賀元義の家系及び墓地歌碑考、一一（逸見遙峯）、埴道拔書き、三（大下三雄）、歌壇盡きぬ話（井上雪下）その他歌集紹介、歌壇月報等二〇五頁

いま更に命惜むとあらねどもくるしき日々にこころ疲れつ

友が穿く襪足の革のなる音のこころに泌みてひびく日のあり　島田尺草

△學藝新聞（三月一日號）木内進「知性の敗北」岡登「岸田さんのこと」その他消息、投稿作品を多數盛つてゐる（東京市京橋區銀座五ノ三ノ一、學藝新聞社、六錢）

△正金週報（第九號）二月第三週の記録、中國棉昨年度收穫最終豫想、英領馬來新通貨法案等々掲載す（東京市日本橋區本石町一ノ六、横濱正金銀行調査課）

△司法部法學校報（第二十二號）武藤富男氏「法律學に對する學生ABCの對話」岩崎二郎氏「ロホンバイルを往く」等々掲載（新京南嶺、司法部法學校）

△滿蒙知識（三月號）末次虎太郎「並行本部事件に觀る」廣瀨壽助「滿洲移民と先住民との關係」橋本健太郎「奉天市場に見る羊毛」米内山庸夫「蒙古草原を行く」佐藤秀三「滿支遍歷所感」ほか各種時事を載せてゐる（東京市神田區三崎町二ノ三四、滿蒙知識社十五錢）

△創作工藝（三月號）萬富三「構圖の研究」原田庄市「空罐工作」その他手工についての諸研究を收錄（東京市芝區田町一丁目十二、創作工藝獎勵會、十錢）

△正義時報（三月一日號）酒井榮藏氏「産業の委靡を惧る」その他（東京市芝區高輪南町二九、正義時報社五錢）

目覺しい大躍進!!

見よ此の内容!

小說の面白さ!
記事の新鮮さ!!

流石はキング!と引張凧!!
物凄い賣行!!

・面白い〱!!

キング 四月號

小島政二郎先生傑作!

乳房祭

突如、戀の夜嵐!!
雪江の寢室に忍び寄つた覆面の怪漢はそも何者ぞ?
危機に晒された雪の肌! 雨か風か?
息詰るやうな事件の轉開に讀者熱狂大評判!!

美貌故に受難の道を辿る早苗!又々危機迫る!!

現代小說 **曉は遠けれど**

▲林銑十郎大將縱橫談

同期生の思ひ出、川合清丸先生の名教訓、日露戰役盤龍山の激戰談、一生一代の難局、八犬傳の影響、其他少年時代青年時代の回顧、時局談等興味溢るゝ名記事

▲本多靜六博士奮鬪物語

(落第して自殺まで謀つた少年が一念發起、遂に學界の至寶と仰がれる迄の奮鬪史)

東京帝國大學教授

▲世渡り處方箋

(醫者としての色々の體驗談の裡に面白く世渡りの急所を說く)　眞鍋嘉一郎

▲愉快の王國キング大娛樂園

面白い科學遊び、手品種明し、劍舞、滑稽替歌、珍談、人物探究、世間ばなし、囲碁、將棋、聯珠、お座敷遊戲、漫才、漫畫、寸劇等大評判!!

▲正直の損得……菊池寬

▲鰐狩奇習 南洋漫談……(面白いみやげ話)江川俊治

▲見よ、一人の力……大日本聯合青年團主事 熊谷辰治郎

▲天才兒驚歎物語

(大人も及ばぬこんな天才がある)

▲評判事件 珍事件 裁判打明け座談會

(女の犯罪秘話、詐欺の話、擲打事件、夫婦喧嘩、結婚詐欺、法廷美談、子殺し裁判、訴訟狂の話、其他有名辯護士の打明け話)

▲堀口(對)イーグル血達磨大拳鬪

(比律賓の荒鷲と云はれるイーグルと我が堀口が物凄い血塗ろの大決戰!一回目早くも鮮血淋漓たる悲壯な大拳鬪物語)

滿洲出征軍忠烈美談集

●國境警備に匪賊の討伐に、日夜勞苦奮鬪を重ねる出征部隊から、特に送つて貰つた忠烈悲壯、鬼神も哭く奮戰實記!!

▲西澤少尉鬼神の奮戰　下枝部隊 小林傳

▲阿修羅の肉彈勇士　青木部隊 吉田信作

▲大行李掩護の二勇士　淸水部隊 中村明人

▲恋は悲し 純情哀恋 **追憶の花**

(姉妹て爭ふ戀の悲劇!! 恥らずも美しい姉妹から同時に戀された青年の惱!淚又淚!!)　金谷完治

▲血淚物語 朧夜走馬燈……原巖

▲痛快淋漓 二十萬石の首所望……大倉桃郎

探偵捕物傑作集

▲怪盜義俠 岡ッ引志願　野村胡堂

(名畫の行方、美女の受難!巨盜幻小僧義俠の大捕物談)

▲怪奇凄慘 青い風呂敷包　大倉燁子

(風呂敷から轉げ出た男の死體!美人女優を繞る怪事件)

▲謎の美人 霧夫人　甲賀三郎

(雪の夜の慘劇!奇怪な殺人犯は誰?謎を包む二人の美人!探偵の奇談!)

時代小說

江戸五人男

(淺草觀音前の大活劇!閃く白刃の下にお雛の命が危い〱!讀者悉く手に汗!)　子母澤寬

▲長篇講談 武田菱捕物帳　神田越山

▲純情悲恋 靈劍雌龍雄龍　中內蝶二

▲現代小說 光の渦　久米正雄

(合格七生の心中問題は果然現れて來た!)

▲大懸賞付探偵小說 斑の覆面　大下宇陀兒

(美穂と夏子の二人に幸福の訪れは何時の日ぞ?)

▲怪奇探偵 大暗室　江戸川亂步

▲教育美談 缺食兒童　正木不如丘

▲新作落語 豐竹屋　立川談志

現代小說 **現代の英雄**　菊池寬

(最初の戀の冒險に打顫へる乙女の胸!敬一郎の心はどちらへ動くてあらうか?[illegible]へか、それとも[illegible]子へか?[illegible]めく青春大戀愛!)

▲青春悲劇 現代小說 **薔薇競技**　細田民樹

(運命の惡戲!! 剛郎の前に突如現れた昔の戀人宇良子!鳥枝と營む樂しい新家庭に如何なる波瀾悲劇が捲起るか?)

▲親心子心 淚の小說 **呼子鳥**　加藤武雄

(家庭大悲劇!! 母と呼び子と呼べぬ冷たい浮世の掟!昭和の「己が罪」として滿天下の紅淚を絞る人生大悲劇!!)

▲美女受難 時代小說 **子育て文七**　川口松太郎

(殿中の活劇!! 文七おしづに連出された和子様重三の運命は?お宮女の敵、御室澤の悲慘な最期!事件愈々急迫)

▲滑稽小說 **青春オリムピック**　中野實

(又々女難 碧子さんと燕子さんを目がけて戀の爭奪戰!幸運の青年は果して誰か?)

(三百圓の貞操料! あゝ金が敵!早苗の純潔は危機一髮!色魔和田垣の憎むべき奸策!信ずる人には誤解され恩は仇に戀されて泣く彼女、慶男、京子、駿一、紀美子の運命はどうなる?)　竹田敏彥

◉定價五十錢(送料四錢)

東京小石川 大日本雄辯會講談社(振替東京三九三〇)

上海で僞造の國幣 國內流入の懸念
よく注意を拂へば直ぐ判る 發見次第屆出でよ

某處着情報に依れば上海で某國人が大規模に滿洲國幣の僞造を計畫中との事で或は國內にも流入を懸念されてゐる僞造紙幣は主として十圓券で印刷の出來ばへも相當精巧なものであるが多少の注意を拂へば容易に眞僞の判別が出來るものである、もし僞造犯人密賣人の居所姓名等を中銀又は政府に申告せば相當の賞金を與へる事となつてゐる、尚僞造紙幣の鑑定方法として次の如くであるが各人に於て注意され度

一、表面の刻線、刷色、すかしを胡魔化す爲油を塗布して汚損した樣にみせかけてゐる
一、大小の文字は巧妙に出來てゐるが眞券に比し幾分劣つてゐる、中でも拾圓、滿洲中央銀行の文字著るしくまずいから一目で判別出來る
一、中央の花紋 字紋の引線は明瞭であるが眞券の如く赤味がない
一、國旗背景のぼかし模樣は從來の僞造紙幣に比すれば幾分良く出來てゐるが墨色に濃淡の調和を缺てゐるがこれは判別上最も重要視すべき個所である

"護れ大空"の新指針 燈火管制研究會
近く關係機關で創設の運び

今夏七月下旬全滿一齊に實施される防空演習の準備に就いては滿洲防空協會に於て着々準備を進めてゐるが防空演習の最も主要眼目とする燈火管制の徹底を期するため防空燈火管制研究會を設けることとなりこれが打ち合せ會議は十一日午後一時から日滿軍人會館で開催された

出席者、防空協會高木主事以下各係員を首め軍關係、日滿警務機關、在京各特殊會社、交通運輸關係機關、電氣通信機關、航行船舶機關等各代表三十餘名にて種々協議の結果近く創設されることに決定した

新京驛の"厄日"
服毒自殺(未遂)、飛降り

十一日の新京驛はどうした厄日であつたか邦人青年の自殺未遂、飛び降り事件が續き係員を驚かした、十一日午後零時四十分ごろ警察官が食事中黑の詰襟服を着た邦人青年が「苦しい苦しい助けて呉れ」と泡をふき出して救ひを求めて轉げ込んだ、巡査は驛員に手傳つてもらつて同仁醫院に擔ぎ込み應急手當を施し漸く一命を取り止めた

青年は原籍鹿兒島縣生れ、京張屋外交員新村榮二君(二〇)と判明、京張屋主人に身柄は引渡した、原田は集金の使ひ込みを氣に病んで午前三時ごろ飲酒の上猫いらずを嚥下して自殺ものらしい

殆ど同時刻の午後零時卅分ごろ吉林ゆき列車が新京驛ホームを發車し百メートル程運行中三等車デッキから一滿洲人男(年齡二十七、八歲)が構內に飛び降り右手から多量出血、後頭部に强打撲傷を負つて昏睡狀態に陷つてゐるのを驛員が發見、滿鐵醫院に擔ぎ込んだがなほ意識不明身元全然不詳

所持品中に土們嶺克山間切付が發見された點から土們嶺から來て京圖線に乘るのを間違つて吉林ゆきに乘つて狼狽して飛び降りたものらしい

柔いだ芝生に振ふ

◇……一點の雲のかげらすら無い空だつた。その下に輕い傾斜で芝生はひろがつてゐる。まだ枯れてゐるが、もはや麗らかな陽光のもとに草は浮き浮きとした感觸でかすかな聲を立てるのである。

◇……三月の風を截つて白球は飛ばされた。クラブを片手に、二人の女性は微笑を交してこの大地の柔肌を踏んでゆく。やがて萌え出すであらう春けはひはすでに泥楊の枝のあたりにも動いてゐた(新京ゴルフリンク所見)

日本各婦人組合團 代表迎へて懇談會

日滿婦人社會事業聯盟設立と皇軍慰問をかねて日本各婦人社會團體代表が西村眞琴博士、山中貝道氏に引率され來京十一日午後二時から日滿軍人會館で韓市長其他關係者と懇談會を開催した(寫眞は日滿軍人會館における懇談會)

舊正隆跡には廉賣場を開設か
大衆購買層相手の大々的計畫

日本橋通り、舊正隆銀行支店及び附近一部を包含する銀行用地の利用に就いては舊興銀に移流された後、種々な事業計畫を樹立して畫策されてゐるが、滯日一ヶ月余の商用を終へて最近歸來した新京某デパート支配人の語るところに依れば、同地域が中流以下を目安とする商品販賣に好條件を具備してゐること及び國都の商況より格安品の購買慾が熾烈な點を考慮して在阪某有力者が一大オークションを同所に設立すべく既に敷地入手の交涉中であると、なほ設立規模、計畫は大阪九條に於けるオークションを倣ねて半端品、見切品を安價に購入し販賣しようとするもので、附近一帶を三階建に增築して相當大きなものである

滿鐵創業記念に社員演藝大會
きのふ打合せ會議を開催

四月一日は滿鐵創業滿三十周年に相當するので滿鐵では記念事業、勤續社員表彰等大々的行事をなすべく準備を進めてゐるが新京事務局でも當日業を休み各種催事を行ふべく寄々準備打合せが行はれてゐる模樣であるが青年社員間には西廣場倶樂部で前後數日に亘つて素人演藝大會を催すこととなり十一日第一回の打合せ準備會議を開いた

頭道溝第二次貸付申込み 近く詮衡

新京頭道溝埋立地東三條以東日滿橋通間面積約一萬平方米七十三筆の地域は去月二十五日より第二次貸付申込みを受付けてゐるが、同地帶は第一次貸付地に隣接し將來附屬地唯一の商業地帶なるため申込者殺到既に半數以上の借地申込みあり滿鐵では近く豫定の如く第一次詮衡を行ひ借受人の決定を見る害である

ダンス愛好家の集り 社交舞踊協會
惡風一掃期しきのふ發會式

國都に於ける舞踏熱は滿洲の特殊事情、娯樂機關の缺如も一因となつて日を逐うて旺んとなり、社交ダンス界最近の傾向は刮目すべきものがあるが、之が圓滿な發展を目的に巷間に傳はる幾多の弊害を除去し併せてダンス愛好家の親睦を圖るため在京教師連に多數アマチュアーを加へた社交舞踏協會を設立すべく、かねてから青木、永田、中山、淺井、首藤君ほか有志を中心に協議中のところ、愈よ準備成り十一日午後六時半からヤトホテル・グリルで發會式を擧げた、この協會は新京署保安係の贊意を得て生れたもので ダンス弊害論の唱へられる一面、スポーツ的娯樂として異常な進展ぶりを見せてゐる社交ダンス界の將來に投ぜられた淨化運動の現れでもあり、今後の活動が期待されてゐる

危いこの"數字" 「交通事故頻々」
一ケ年間に百一件

國都新京の急激な發展にともなひ交通量激增し諸車の交錯日にはげしくなりつゝあるに反し一般民衆の交通道德觀念の向上と道路並に附帶設備の改善、取締當局の努力に依り交通事故は年々減少の喜ばしい傾向にあるが、未だ樂觀を許さぬ統計が新京署交通係の調査の上に表はれてゐる

それによると昭和十一年一ケ年の事故總數百一件でその被害死亡者三名、負傷者四十九名、馬匹の死傷五、物件の破損七十三件約七千圓で場所は交叉路が約半數の四十六件を占めてゐる、死傷者を國別に見ると滿洲國人三十五名、日本人二十名で殆ど大部分が男で女は只二件のみ、年齡から見て二十から三十ものが最も多く十五件、十五から二十までのものが十件ありこの年齡の人達が一番無理亂暴を通したがるものと見へ事故も多いから輕擧をつゝしまれ度いと係官は云つてゐる

加害者の所屬を見るにタクシーの四十八件が筆頭で軍部九件、交通バス八件、トラック九件、衛生隊三件、總局バス一件で原因としては從業員の未熟、追越しの無理等操從者の不注意による過失が六十二件で、がハンドル、ブレーキ破損等構造の不完全不良によるものが多い、これについて新京署では事故皆無を目指し事故の多い場所には標識、安全地帶等を施設し傍ら取締りを嚴重にすると共に一般民衆の交通道德の向上涵養につとめることになりその實施方法が審議されつゝある、一年間を通じて三、四、五、六、七月は最も事故の多い月で本年も追々その期になるので一層注意を望まれてゐる

花田翁を講師として 敎化講習會開催
十五日より十日間各所巡廻

報德會幹事花田仲之助氏の滿洲巡講を機とし滿洲國協和會首都本部、新京事務局、新京特別市公署、滿鐵新京事務局、財團法人桃山報德會が主催となり、滿日大新京日報社及び本社の後援で左の日程により敎化講習會を開催することゝなつた、講習會日程は

▲第一日午前九時三十分至正午=開會式一同敬禮、勅語捧讀、一同最敬禮、二、開會の辭、三、社會敎化の方針、四、報德會趣旨目的組織及實行方法

▲第一日午後自午後一時至午後四時=一、勅語捧讀實習二、取扱說明、三、實習、休憩二、實行問題協議一、座長の態度心得、二、會員の心得、三、問題提出の注意、四、協議及決定の心得

▲第二日午前自九時三十分至正午=一、例會營み方說明二、例會營み方實習(一同敬禮、國歌齊唱、一同最敬禮、勅語奉讀、一同最敬禮、勅語奉答歌齊唱、開會の辭及報告、實行問題協議、報德唱歌齊唱、會員體驗談、講師紹介、講話、閉會の辭勅語齊唱、研究相談、一同敬禮、來賓退席、會員退場)

▲第二日午後、自午後一時至午後四時=一、特別講演、二、報德會組織後の必須要件、(決心覺悟、我が物と思へ講話と聽聞法、實行の趣味、馬鹿になれ、三、閉會の辭、休憩、四、座談會、質疑應答、會員各自の感話)

△新京市敎化講習會日程、第一回 三月十五、十六日朝九時半より午後四時まで滿鐵白菊町會館、第二回同十七、十八日、協和會中央本部會議室、第三回同十九廿日聖德太子堂會館、第四回同二十一、廿二日大經路小學校講堂、第五回同二十三、廿四日萬國道德會會議

東京歌舞伎 愈よ今夕限り

東京名題大歌舞伎一座は十一日午後五時半より記念公會堂において初日の蓋を開けたが久方振りの若手歌舞伎の來演であると共に破格的大衆料金による奉仕に果然超滿員の入りを見せたが、一行二日目の狂言は左の如く初日同樣午後五時半より開演される

一、戀女房染分手綱重の井子別れ
一、番町皿屋敷 青山播磨
一、松王下屋敷
一、繪本太功記十段目
一、所作事保名狂亂

春と相成申し候 逐ふらふらと きのふ家出六件

うらゝかな春日ともなり逐ふらくと近頃の家出人の多いこと十一日新京署へ搜査方を願ひ出たもの六件、木の芽だちは御用心

▼原籍神奈川縣中郡岡本芳子(十六)は熙光路石井某氏方の女中として働いてゐたが十一日行李身のまはり品をこつそり持ち出し行方不明

▼原籍長崎市今町當時哈市建設街神山芳子(二十)はフロリダダンスホールダンサーだが近頃憂欝とあつて五百七十圓の借をそのまゝにして行方不明

▼京城府唐 同崔 根(二十)は家が面白くないと母の金二百圓を失敬して新京に向け出奔

▼德島市撫養市原タツ氏の養女サカエ(二十六)は六ツの頃市原氏方へ養女に來て以來二十年間家業の藝事一通り仕込まれ腕が出來て一人前となつたとたんに養母がいやになり着物を相當もつて新京へと雲隱れ

▼原籍宮城縣志田郡金森みらし(十九)は豐橋市松葉町藤多家で藝妓を稼業今月始め一寸用事にと出かけたまゝ歸らず新京の知人を頼り渡滿したもの

▼公主嶺東雲町村崎俊男(十二)は新京の小店員に憧憬れて入浴に行くと稱して出たきり行方不明

春の溫習會 杵屋勢七郎門下

來る二十六日午後六時半から公會堂で長唄勢好會の春季大溫習會が開催される、後援は大新京料理店組合有志、二業組合有志、會主は杵屋勢七郎師、望月太八郎師、同綾子師、演出は八千代館の「鶴龜」扇芳亭の「七段目おかる」新杵の「越後獅子」曙の「鷺娘」八千代の「吉原雀」曙の「藤娘」扇芳亭の「助六」曙の「連獅子」八千代の「供奴」等々で春の花に魁けて絢爛豪華なところを觀せることゝなつた

遺骨、傷病兵輸送 感想座談會

新京停車場司令部主催で十二日午後五時から記念公會堂で遺骨、傷病兵、軍隊輸送感想座談會を開催する、出席者は停車場司令部、驛、驛詰憲兵在鄕軍人、國防婦人會、國防婦女會、町內會その他一般有志三十餘名の予定である

煙突ボヤ

十一日午後七時三十分ごろ西七馬路新立屯王家胡同李方煙突から發火、日滿消防隊が馳けづけ同三十五分鎭火した、原因、損害については目下取調べ中である

山口兵事係主任

新京警察署兵事係主任として着任した關東局屬山口義雄氏は十一日挨拶に來社

勢好會の挨拶

來る二十六日夜公會堂で勢好會春の溫習會開催に就て十一日杵屋勢七郎師匠と出演の美連が挨拶に來社した

プレンソーダ

民政部の官文書科長は內務畑の逸材だけに來滿後日尚淺くして既に各方面から大物の烙印を押され、大津總務司長の良きスタッフとして活動してゐるが▼この人一見外人の樣なタイプで容姿端麗、花街方面でもモテルことは司長以上▼だが花街雀は曰く「カーさんは色白で、脊は高いし鼻筋は通つてゐるし、ほんとにいい男だが、何だか毛唐の血が つてゐやへんかしら?」と、大和男子であることは證明する、惡しからず

戀愛 髑髏組（二十七）

（映畫上演化）林杢兵衛　金子士郎畫

犠牲の結婚（五）

「そんな扇子などどうでもよかつたではないか、何故俺について居らぬ」

「それでもお嬢様が、あの扇子はお祖様のお記念だと仰有いまして、どうでも探して來るやうにとのことでしたから……誠に申譯が御座いませぬ」

「一體どんな扇子なのだ?」

「それを探しましたが、一向に見當りませんので、矢張りお嬢様がその間にお逃げなさるお考へだつたかも知れません」

「今頃それに氣がついたつて何んになる。お前の手落ちだ、早く探して呉れなきや、俺が井筒様へ申譯が立たぬぢやないか。こりやこうしても居られない。とに角一度家へ歸つて見て來やう」

床噛くそに怒鳴りつけられたおこまは、聊か癪に觸つたつたらしい。泣顔が嬲つてつんとした膨れ面だ。

「お店へはお歸り遊ばさないと思ひます」

「では何處へ行つたと云ふのぢや。お前にはその心當りでもあると云ふのか?」

「別に心當り……も御座いませぬが、お店へはお歸りにならないと思ひます」

云ひ澁んだおこまの言葉。確かに何かの意味が含まれてゐやう。だがそんな細かい處へ氣を配る閑、藤兵衛の心に餘裕がない。

「そんなことを云つて居る閑に銘々判らなくなるではないか。いゝからお前は早く探しに行きなさい。俺はとに角歸つて見る」

不機嫌にそう云つてそゝくさと出て行く藤兵衛。本當は居辛くてならないからだ。

おこまは怨めしさうな目付でその後姿を見送つてゐたが、心のうちで

（お嬢様には氣の毒だが、話さないでは自分としての立つ瀬がない）と決心した。

「旦那様……」

呼んだ頃はもうかなり遠くへ離れてゐた。それと今一つには異状な興奮も手傳つて、藤兵衛の耳へは這入らなかつたか、振り向きもしないで行つて仕舞つた。

（そんなら敎へてやるものか）

反抗からそんな氣持になつて、二度とおこまは呼ばうとしなかつた。

ぼんやりしてゐると背後から

「おこまどの……」と、力なく呼んで這入つて來たのは、井筒の倅で花婿の藤三郎だ。

「何處を探しても見當らぬ。話に聞けば裏の木戸が開いてゐたさうだから、そこから出たに違ひないと云ふことだ。さうなるとその行く先に心當りのつく者は、おこまどの其女より外にはないのだが、若し判つてゐたら敎へてくれぬか。拙者の心中も察してくれ」

云ひ知れぬ憂ひの色に包まれてゐる藤三郎の顔。だがその中には、また一面何物にも代へ難い眞劍さが籠つてゐる。

一世一代に此の上のない晴の儀式である婚禮の當夜、肝腎な花嫁に逃げられた藤三郎の心中。それを思ひやるとおこまも同情せずに居られない。

「本當に私の不注意から、若様に飛んだ御心配をかけまして、何共申譯がありませぬ。幸ひお嬢様の行衛については、多分さうではないかと思はれるところが一軒御座います」

「おゝそれはなにより、して一體その家は何處なのぢや」

「北小松で鈴鹿川のほとりにある水車小屋で御座います」

「なに、それではあの北小松の水車小屋?」

「はい、そこの甚兵衛爺は丁字屋に長らく奉公をして居りましたもの。だから若しかしたらと思ひます」

「うむ。よくぞ敎へてくれた。恩に着る。では早速父上にも話した上、拙者が行つて連れて戻らう」

「それでは、私もお供を致します」

「いや、分つてゐるからそれは無用ぢや。その代り御苦勞でも其女は丁字屋へ歸つて親に此の事を傳へて呉れ。もはや祝言をした以上、とりも直さず藤三郎の妻。幾代は此の井筒家で始末をするのが當然ぢや」

藤三郎は、悄然ならじと出て行つた。